欧州特許庁
（ＥＰＯ）
（指定官庁又は選択官庁）

目　　次

略語のリスト

国内官庁： 欧州特許庁（ＥＰＯ）
ＥＰＣ： 欧州特許の付与に関する条約（欧州特許条約）
Rfees： （欧州特許庁の）手数料に関する規則
OJ EPO： 欧州特許庁公報

指定（又は選択）官庁 ＥＰ	欧州特許庁 （ＥＰＯ） 国内段階に入るための要件の概要	概　要 ＥＰ
国内段階に入るための期間	ＰＣＴ第22条(3)に基づく期間　：優先日から31か月 ＰＣＴ第39条(1)(b)に基づく期間：優先日から31か月	
国内官庁は権利回復を認めるか（ＰＣＴ規則49.6）？	ＰＣＴ第22条で規定する行為（国内出願手数料の支払及び要求される場合には翻訳文の提出）に関して権利回復が認められる。ＥＰＯはこの請求に「相当な注意」の基準を適用する。留意すべき点として，これらの行為又はその他の欧州段階移行に必要である不履行の行為に関する手続続行の請求期間が既に終了している場合に限り，この救済手段が有益である。欧州段階移行期間の不遵守の帰結及び適用可能な法的救済手段に関しては，ＥＰ.15，ＥＰ.25，ＥＰ.26を参照されたい。	
要求される国際出願の翻訳文の言語	英語，フランス語又はドイツ語	
要求される翻訳文[1]	ＰＣＴ第22条に基づく場合：明細書・請求の範囲・図面の中の説明・要約書。ＰＣＴ第19条に基づき請求の範囲が補正され，出願人が補正を手続の基礎とするよう希望する場合には，ＰＣＴ第19条に基づく説明書を添付する。 ＰＣＴ第39条(1)に基づく場合：明細書・請求の範囲・図面の中の説明（それらのいずれかが補正された場合で，出願人が手続の基礎としてこれらの補正に依るべきことを希望する場合には，最初に提出したもの・特許性に関する国際予備報告（第Ⅱ章）の附属書により補正されたものの双方，及びＰＣＴ第19条に基づき補正された請求の範囲・ＰＣＴ第19条に基づく説明書[1]）・要約書	
特別な状況において国際出願の写しが要求されるか？	要求されない	
国内官庁は国内法に基づきカラー図面を認めるか？[2]	2025年10月1日以降に欧州段階に移行した欧州－ＰＣＴ出願について，受理／指定官庁としてのＥＰＯはカラー及びグレイスケールの図面の提出を認め，これを処理するが，この図面がPATENTSCOPEで利用可能であり，その旨を国際公開で言及することを条件とする。2025年10月1日以降に電子的に提出された補正図面にカラー又はグレイスケールが含まれている場合，その内容は出願時の図面を超えてはならない（ＥＰＣ第123条(2)）。	

［次頁に続く］

1　出願人が，出願若しくは補正された請求の範囲の翻訳文を１通だけ又はその１部だけ提出した場合，ＥＰＯは相当の期間内に提出されていない翻訳文を提出するよう出願人に求める。国際出願の出願時の翻訳文が欠落している又は依然として提出されていない場合，国際出願は取り下げられたものとみなされる。ただし，ＰＣＴ第19条(1)に基づき補正された請求の範囲の翻訳文が期間内に提出されない場合には，その請求の範囲だけが無視され（ＰＣＴ規則49.5(cの2)），国際出願は取り下げられたものとみなされないので留意されたい。

2　OJ EPO 2025，A49とA57を参照。

ＥＰ	欧州特許庁（ＥＰＯ）（続き）	ＥＰ
国内手数料	通貨：ユーロ（EUR）	
	出願手数料[3,4]：	
	－　オンライン出願：……	EUR　135
	－　オンライン以外の出願：……	EUR　285
	35枚を超える頁の追加手数料：	
	36枚目以降の各頁につき……	EUR　17
	１つ以上のＥＰＯ締約国の指定手数料[5] ……	EUR　685
	各拡張国についての拡張手数料（欧州特許のボスニア・ヘルツェゴビナへの拡張）[5] ……	EUR　102
	次の国における欧州特許の有効化手数料[5]：	
	－　カンボジア[6]……	EUR　180
	－　ジョージア[7]……	EUR　200
	－　ラオス人民民主共和国[8]……	EUR　180
	－　モロッコ[9]……	EUR　240
	－　モルドバ共和国[10]……	EUR　200
	－　チュニジア[11]……	EUR　180

［次頁に続く］

3　優先日から31か月以内に支払わなければならない。請求の範囲手数料については，国内編ＥＰのＥＰ.08も参照。

4　2023年12月14日付ＥＰＯ管理理事会決定（CA/D 16/23），OJ EPO 2024，A3，及び小企業に手数料関連の支援手段に関する2024年1月15日付ＥＰＯ通達，OJ EPO 2024，A8を参照。

5　指定手数料，拡張手数料及び有効化手数料は，優先日から31か月又は国際調査報告の公開日後６か月のいずれか遅く終了する期間内に支払う。

6　カンボジアにおける欧州特許の有効化は，2018年3月1日以降に行われた国際出願のみについて利用可能である。OJ EPO 2/2018，A16を参照（カンボジアで有効な特許に関する法律に基づき，医薬品は特許保護から除外されるので留意されたい）。

7　ジョージアにおける欧州特許の有効化は，2024年1月15日以降に行われた国際出願のみについて利用可能である。OJ EPO 2/2023，A105を参照。

8　ラオス人民民主共和国における欧州特許の有効化は，2025年4月1日以降に行われた国際出願のみについて利用可能である。OJ EPO 2025，A24を参照。

9　モロッコにおける欧州特許の有効化は，2015年3月1日以降に行われた国際出願のみについて利用可能である。OJ EPO 2/2015，A18-A20を参照。

10　モルドバ共和国における欧州特許の有効化は，2015年11月1日以降に行われた国際出願のみについて利用可能である。OJ EPO 10/2015，A85を参照。

11　チュニジアにおける欧州特許の有効化は，2017年12月1日以降に行われた国際出願のみについて利用可能である。OJ EPO 10/2017，A85を参照。

ＥＰ	欧州特許庁（ＥＰＯ）（続き）	ＥＰ
国内手数料 （続き）	通貨：ユーロ（EUR） 請求の範囲手数料： －　16個以上，50個まで 　　各請求の範囲につき…… EUR　275 －　51個以上の各請求の範囲につき…… EUR　685 調査手数料： －2005年7月1日より前に行われた（国際）出願…… EUR 1,040 －2005年7月1日以降に行われた（国際）出願…… EUR 1,520 手続続行手数料： －手数料の遅延支払の場合…… 関連する手数料の50% －その他の場合…… EUR　300 配列表の遅滞提出手数料…… EUR　265 審査手数料：[12] －2005年7月1日より前に行われた（国際）出願…… EUR 2,135 －2005年7月1日以降に行われた（国際）出願であって 　補充欧州調査報告が作成されない場合…… EUR 2,135 －2005年7月1日以降に行われた，その他すべての 　（国際）出願…… EUR 1,915 第３年度の更新手数料[13] …… EUR　690	
国内手数料の免除,減額又は払戻し	次の場合には調査手数料が不要となる －ＥＰＯが国際調査報告を作成した場合 次の場合には以下の額が調査手数料から減額される －オーストリア特許庁，又は集中化議定書に従いフィンランド特許登録庁（ＰＲＨ），北欧特許機構，スペイン特許商標庁，スウェーデン知的財産庁（ＰＲＶ），トルコ特許商標庁（Turkpatent）若しくはヴィシェグラード特許機構が国際調査報告又は補充国際調査報告を作成している場合には，EUR 1,300 　補充欧州調査報告が，ＥＰＯが作成した先の調査報告を基礎とする場合には，調査手数料の全額又は一部が払い戻される ＥＰＯが特許性に関する国際予備報告（第Ⅱ章）を作成した場合には，審査手数料が75%減額される 更に言語上の理由に基づき，一定の場合に審査手数料は30%減額される[14] 　一定の条件に基づき，出願人が極小企業，自然人，非営利組織，大学，公的研究機関である場合には，大部分の一般手数料について30%の手数料減額を受ける資格を有する（国内編のＥＰ.14，14aを参照）	

［次頁に続く］

12　ＰＣＴ第22条又は第39条(1)及びＥＰＣ規則159(1)に基づく期間内，又は国際調査報告の公開日後６か月以内の，いずれか遅く終了する期間内に，審査請求及び審査手数料の支払を行わなければならない。

13　この手数料は，国際出願日の第２年度（24か月）の応当日を含む月の末日までに支払う。優先日から31か月が前記期間より遅く満了する場合には優先日から31か月以内に支払う。

14 国内編ＥＰのＥＰ.14，及び0J EP0 2024，A8も参照。

ＥＰ	欧州特許庁（ＥＰＯ）（続き）	ＥＰ
国内官庁の特別の要件 （ＰＣＴ規則51の2)[15]	発明者の氏名及びあて名が国際出願の願書又はＰＣＴ規則4.17(i)に基づく申立てに記載されていない場合には，発明者の氏名及びあて名 出願人のあて名，国籍及び住所が国際出願の願書に記載されていない場合には，出願人のあて名，国籍及び住所 出願人が欧州特許条約の締約国の１つの領域内に居所又は主たる営業所を有していない場合には，代理人の選任 ＥＰＯが入手不可能な場合には，電子形式によるヌクレオチド・アミノ酸の配列表	
誰が代理人として行為できるか？	ＥＰＯが備える該当名簿に登載されている職業代理人（職業代理人の名簿はＥＰＯウェブサイトで確認することができる)[16] 欧州特許条約の締約国の１国において，特許に関し業として手続をとる資格を有し，かつ，当該国に営業所を有する法律実務家	
国内官庁は受理官庁による優先権回復の効果を認めるか （ＰＣＴ規則49の3.1)？	「相当な注意」の基準に基づき請求が許可された場合には認める。国内編のＥＰ.28を参照。	
国内官庁は優先権の回復請求を認めるか （ＰＣＴ規則49の3.2)？	認める。国内官庁は当該請求に「相当な注意」の基準を適用する。	

15　ＰＣＴ第22条及び第39条(1)に基づく期間内（優先日から31か月）に要件を満たしていない場合，ＥＰＯは２か月以内に要件を満たすよう出願人に求める。ヌクレオチド・アミノ酸の配列表に関しては，OJ EPO 2021, A96及びA97も参照。

16 http://www.epo.org/applying/online-services/representatives.html を参照。

国内段階の手続

指定官庁及び選択官庁としてのＥＰＯに対する手続の詳細な情報は，欧州特許庁審査便覧Ｅ部，第IX章（ＥＰＯウェブサイト https://www.epo.org/en/legal/guidelines-epc）でも参照できる。

EP. 01　国内段階へ移行するための様式

ＥＰＯは国内段階へ移行するための特別の様式を準備している（ＥＰＯ様式1200－附属書EP.Ⅱ参照）。

ＥＰＯは出願人がこの様式の最新バージョンを使用するよう強く推奨しており，これには詳細な備考が含まれている。様式は電子的に提出することが推奨される（ＥＰＯオンライン出願（Online Filing：ＯＬＦ），オンライン出願2.0，又はＥＰＯ緊急アップロードサービス（Contingency Upload Service）を使用する（OJ EPO 2024, A88参照））。この様式はＥＰＯウェブサイト https://www.epo.org/applying/forms から入手することもできる。

EPC Art. 14
153(4)

EP. 02　手続言語

手続言語はＥＰＯ公用語の英語，フランス語又はドイツ語のいずれか１つである。国際出願が同言語の１つによって公開された場合には，その言語が手続言語となる。国際出願が同言語以外の言語によって公開された場合には，欧州段階移行時に提出しなければならない翻訳文の言語が手続言語となる（EP.03参照）。手続言語を後に変更することはできない。

EPC Rule 3(1), 3(2)

書面による手続において，出願人はＥＰＯのいずれの公用語も使用できる。ただし，出願の補正（EP.18参照）は手続言語によって提出しなければならない。

EPC Art. 153(4)
EPC Rule 159(1)(a)
EPC GL, E-IX, 2.1.3
PCT Art. 19(1)
PCT Rules 49.3
70.16
74(1)

EP. 03　出願の翻訳文

国際事務局がＥＰＯ公用語（英語，フランス語，ドイツ語）の１つによって欧州－ＰＣＴ出願を公開しなかった場合，出願人は31か月以内に，公用語の１つによる出願の翻訳文をＥＰＯに提出しなければならない（様式1200，Section 7）。出願人は優先日(又は優先権を主張しない場合には出願日)から31か月以内に，出願時の明細書，請求の範囲及び図面の文言事項，並びに公開時の要約の翻訳文を提出しなければならない。出願時の図面がカラー又はグレースケールで提出されており，この形式でPATENTSCOPEから入手可能であり，かつ，国際公開でその旨を言及している場合には，出願時の図面の範囲に含まれおり，カラーの内容が出願時の図面に正確に対応していることを条件として，翻訳文における図面にカラー又はグレースケールを含むことができる。

更に，次の要素も含むべきである。

ＥＰＯが**指定官庁**として行動する場合：

－　該当すれば出願時の請求の範囲すべての差替え用紙として提出した，請求の範囲の完全なセットの翻訳文形式による，ＰＣＴ第19条に基づく請求の範囲の補正書，ただし出願人がその補正書を更なる手続の基礎として希望する場合に限る。補正書を国際事務局に提出する場合には，補正に関するＰＣＴ第19条(1)に基づく説明書を添付しなければならず，いずれの場合であっても，ＥＰＯ公用語の１つによるＰＣＴ規則46.5(b)に基づく書簡を添付しなければならない。ＰＣＴ第19条に基づき提出した請求の範囲の完全なセットの翻訳文が提出されない場合，又は補正書を国際事務局に提出した場合には，ＰＣＴ第19条(1)に基づく説明書が翻訳文に添付されていない場合，そしていずれの場合であってもＰＣＴ規則46.5(b)に基づく書簡が添付されていない場合，ＰＣＴ第19条に基づく補正は更なる手続において無視される。ＰＣＴ第19条(1)に基づく説明書が公用語の１つによって利用できない場合に限り，その説明書だけが無視される。

－　該当すればＰＣＴ規則13の2.3及び13の2.4に基づく表示，すなわち別途提出される寄託生物材料についての言及。

－　該当すればＰＣＴ規則5.2(a)に基づくヌクレチオド及びアミノ酸の配列表，ただしＥＰＯが配列表の英語版テキストを入手可能な場合を除く。

－　該当すればＰＣＴ規則48.2(a)(vii)に基づき公表された，ＰＣＴ規則91.3(d)に関する訂正の請求。

ＥＰＯが**選択官庁**として行動する場合：

－　特許性に関する国際予備報告（ＩＰＲＰ）(第Ⅱ章）附属書の翻訳文，同報告書の対象と同一バージョンの出願書類について保護を求めるのか否かを問わない。ＰＣＴ第19条に基づく補正書がＩＰＲＰ（第Ⅱ章）に添付されている場合には，その補正書の翻訳文も常に提出しなければならない。

出願人が，ＰＣＴ第19条に基づき国際事務局に提出した請求の範囲の補正を，選択官庁としてのＥＰＯに対する手続の基礎を構成するよう希望しており，それが（たとえばＰＣＴ第34条に基づく補正によって戻されたものとみなされ）ＩＰＲＰ（第Ⅱ章）に添付されていない場合には，その補正書も翻訳形式で提出しなければならず，提出しなければ更なる手続において無視される。該当すればＰＣＴ第19条(1)に基づく説明書，更にいずれにしてもＰＣＴ規則46.5(b)に基づく書簡を，ＥＰＯ公用語の１つによって提出する。ＰＣＴ第19条(1)に基づく説明書が公用語の１つによって利用できない場合に限り，その書類だけが無視される。

ＩＰＲＰ（第Ⅱ章）のすべての附属書の翻訳文が適時に提出されない場合，出願人は通知から２か月以内に未提出の翻訳文を提出するよう要求される。出願人が要求に応じなければ欧州－ＰＣＴ出願は取り下げられたものとみなされる。出願人は手続続行を請求することができる（又は翻訳文が適時に提出されず出願が取り下げられたものとみなされた場合には，ＰＣＴ規則49.6に基づく権利回復も請求可能である。ただし手数料は高額となり，厳格な要件が適用される。したがってこの救済手段は，手続続行の請求期間が既に終了している場合に限り有益である)。

EP. 04　翻訳文（補充）

国際出願の翻訳文の誤りは，出願時の国際出願の本文を基準として補充することができる（国内段階6.002及び6.003項を参照)。

RFees Art. 5

EP. 05　手数料（支払方法）

概要及び本章に表示する手数料の支払方法は附属書EP.Ⅰに概説されている。ＥＰＯに保有する預金口座からの支払は，オンライン支払，すなわち，たとえばＥＰＯ電子出願様式，オンラインサービスのオンライン手数料支払（Online Fee Payment）又はCentral Fee Paymentサービスなどを使用した電子処理形式（ＸＭＬ）による場合に限り認められる（OJ EPO 2022, A81参照)。これは自動決済指令にも適用される。更に，預金口座宛の払戻指令を行う場合にも電子処理形式で行わなければならない。詳細は附属書EP.Ⅰに記載する預金口座についての取決め（ＡＤＡ）及び同附属書，並びにOJ EPO 2024，追補版2を参照（更に附属書EP.Ⅰも参照されたい)。

PCT Art. 22(1), 39(1)
EPC Art. 78(2)
EPC Rule 159(1)(c), 165
RFees Art. 2(1). 1
OJ EPO 2009, 118

EP. 05a　出願手数料

31か月の期間内に欧州出願手数料を支払う。この手数料は基本手数料及び出願の第36頁以降の各頁についての追加手数料で構成される。追加手数料は「頁手数料」と呼ばれる。ＥＰＯ様式1200をＥＰＯオンライン出願，オンライン出願2.0，又はＥＰＯ緊急アップロードサービス経由提出する場合，基本手数料は減額される。基本出願手数料，そして該当すれば頁手数料の全額が適時に支払われない場合，出願は取り下げられたものとみなされる。更に欧州－ＰＣＴ出願は，ＥＰＣ第54条(3)に基づく技術水準に含まれないものとみなされる。

EPC Rule 38(2)
RFees Art. 2(1). 1a
OJ EPO 2009, 338

EP. 05b　頁手数料

原則として頁手数料は，公開言語と無関係に，公開時の国際出願を基礎とする。明細書，請求の範囲及び図面の頁数が計算され，更に書誌データ及び要約について合計１頁が加算される。ＰＣＴ第19条又はＰＣＴ第34条に基づき補正された請求の範囲も国際公開の一部を構成するものとみなされ，欧州段階の手続がこれを基礎としない旨を出願人が表明しない限り，その頁数も考慮しなければならない。明細書又は請求の範囲（の一部）が欧州段階移行時に補正された場合には，補正後の明細書の頁，そして補正後の請求の範囲一式の頁が，公開時の国際出願における同等の頁に差し替えられ，これが頁手数料を計算する基礎となる。

ただし明細書又は請求の範囲の一部がＥＰＯの公用語の１つによって作成され，一部が他の言語によって作成された場合，その頁は頁手数料を計算する基礎とすることができない。

したがって国際出願がＥＰＯ公用語の１つによって公開されず，**かつ**，欧州段階移行時に補正書が提出され場合には，頁手数料の計算に特別の規則が適用される。この場合の頁手数料の正確な計算方法に関する詳細な情報は，OJ EPO 2009, 338，及びＥＰＯ審査便覧A-III,13.2に示す。ＥＰＯ様式1200のSection 6 及び関係する表は，出願人が更なる手続において基礎とする書類をＥＰＯに明確に表示し，頁手数料を正確に計算するために供される。

31か月経過後に提出された補正書の頁は，頁手数料の計算において考慮されない。更に，ＥＰＯに対する手続中に頁数が減少した場合，頁手数料は払い戻されない。

EPC Art. 79(2)

EPC Rules 39(1)
159(1)(d),
160
RFees Art. 2 No.3.

EP. 06　欧州指定手数料

国際事務局による国際調査報告の公開日から６か月以内，又はＰＣＴ第22条(3)及び第39条(1)(b)並びにＥＰＣ規則159に基づき適用される期間（出願日から31か月，又は優先権主張の場合には最先の優先日から31か月）の終了前のいずれか遅く満了する期間内に（定額の）指定手数料を支払わなければならない。適時に指定手数料が支払われない場合，欧州－ＰＣＴ出願は取り下げられたものとみなされる。

OJ EPO 2009, 603
OJ EPO 2015, A18-20
A84
A85
OJ EPO 2016, A5
A67
OJ EPO 2017, A85
OJ EPO 2018, A16
OJ EPO 2023, A105
OJ EPO 2025, A22

EP. 07　拡張・有効化

ＥＰＯにおける国内段階（欧州段階）に移行した国際出願は，欧州特許機構と拡張協定若しくは有効化協定を締結した国（概要に示されている）について拡張すること，又はその国において有効化することができる。ただしＥＰＯとの拡張・有効化協定が国際出願日において有効であり，関係国が国際出願において国内特許に関して指定され，附属書ＥＰ．Ｉに示す額の拡張・有効化手数料がそれぞれ支払われていることが条件とされる。拡張・有効化手数料の支払については，欧州指定手数料の支払に関する規定が準用される。指定手数料の支払についてＥＰＣで定める期間内に拡張・有効化手数料がＥＰＯに支払われなかった場合，国の拡張・有効化請求は取り下げられたものとみなされる（ＥＰＣ規則159(1)(d)及びＥＰＣ規則39(1)，EP.06参照）。指定手数料は支払われたが拡張・有効化手数料が支払われなかった場合，拡張・有効化手数料の支払期間が遵守されなかった旨を指摘する通知は行われない。ただし出願人は，指定手数料及び拡張・有効化手数料を支払う（基本）期間の終了後であっても，その基本期間の終了から２か月の猶予期間内であれば，50％の割増料を伴い拡張・有効化手数料を引き続き支払うことができる。更に，指定手数料に関して手続続行を請求できる期間内に指定手数料が支払われない場合であっても，出願人は権利喪失の通知から２か月以内であれば，50％の割増料を伴い拡張・有効化手数料を支払うことができる（ＥＰＯ審査便覧A-III，12.2参照）。拡張国又は（欧州）有効化国がＥＰＣに加入した場合，加入日前に行われた国際出願には拡張・有効化協定が引き続き適用される。

EPC Rule 162

EP. 08　請求の範囲手数料

欧州付与手続の基礎となる出願書類に15個を超える請求の範囲が含まれている場合には，16番目以降の各請求の範囲について31か月の期間内に請求の範囲手数料を支払う。51番目以降の各請求の範囲については更に高額の請求の範囲手数料を支払う。請求の範囲手数料は，国内段階移行時に更なる手続の基礎を構成するものとして特定した請求の範囲（すなわち補正書が提出されている場合には，ＰＣＴ第19条若しくは第34条(2)に基づき補正された請求の範囲，又は国内段階移行時に出願人がＰＣＴ第28条若しくは第41条に基づき提出した請求の範囲）の数に基づき計算するが，出願人がEP.18に示すＥＰＣ規則161及び162の規定による通知に応答して請求の範囲を補正する機会を利用した場合を除き，この場合には補正後の請求の範囲が請求の範囲及び更なる手続の手数料計算の基礎となる。出願人が31か月の期間内に請求の範囲手数料の正確な額を支払わなかった場合，ＥＰＯはＥＰＣ規則161及び162に基づく通知を出願人に送付し，通知に示す延長不可能の６か月の期間内に不足額を支払うよう求める。規則161及び162に規定する通知に応答して後に（更に）行われた補正の結果として請求の範囲の数が変更された場合には，その数が請求の範囲手数料の支払額を計算する基礎として使用される。請求の範囲手数料が適時に支払われない場合には権利喪失の通知（ＥＰＣ規則112(1)）が行われ，出願人は通知から２か月以内に未払の請求の範囲手数料及び手続続行に適用される手数料を支払うことによって，手続続行（ＥＰＣ第121条）を請求することができる。この期間内に支払われなければ，関係する請求の範囲は放棄されたものとみなされる。放棄されたものとみなされた請求の範囲の特徴は，それが明細書又は図面から見出されなければ，後に出願に，特に請求の範囲に再導入することができない。

EPC Rule 163(1), (6)
OJ EPO 2021, A12
A3

EP. 09　発明者の指定

31か月の期間内に発明者が指定されていない場合，又は，たとえば居住国若しくは居所など，一部の情報が欠落している場合に限り，欧州段階移行時に発明者の指定を行わなければならない。移行時に行われない場合，ＥＰＯはＥＰＣ規則163(1)又は(4)に基づく通知から２か月以内に欠落情報を提示するよう出願人に要求する。２か月の期間内に欠落情報が提示されない場合，出願は拒絶される。詳細については，附属書EP.Ⅲの発明者の指定のための様式を参照されたい。認証は不要である。

EPC Art. 133
134
EPC Rules 152
163(5), (6)
OJ EPO 2024, A75
A77

EP. 10　代理人の選任及び委任状

ＥＰＣの締約国の１つの領域内に住所又は主たる営業所を有する自然人及び法人は，ＥＰＯに対して自ら手続可能である（ＥＰＣ第133条(1)）。ＥＰＣの締約国の１つの領域内に住所又は主たる営業所を持たない自然人及び法人は，ＥＰＣが定めるすべての手続について職業代理人の代理が要求される（概要の「誰が代理人として行為できるか？」を参照）。所定の職業代理人を選任していない場合，出願人は２か月以内に代理人を選任するようＥＰＯから通知を受ける。適時に欠陥が是正されない場合，出願は却下される。ただし，国際出願がＰＣＴ第22条(3)及び第39条(1)(b)並びにＥＰＣ規則159(1)に基づく31か月の期間内であれば出願人自身が手続することができる。しかし出願人は，国際段階で選任した代理人がＥＰＯに対して手続をする資格を持たなければ，いかなる状況であっても，その代理によって国際段階の手続を行うことができない。支払は誰が行ってもよい。通常，ＥＰＯに備えてある名簿に記載されている職業代理人は，委任状（「委任状」又は「包括委任状」，それぞれ附属書EP.Ⅳ及びEP.Ⅴの見本を参照）の提出が要求されない。ただし選任されたことをＥＰＯに届け出る必要はある。これは職業代理人が国際段階について選任されており，同時に受理官庁としてのＥＰＯに対して欧州段階について特に選任されていない場合にも適用される。ＥＰＯに対して業として手続をする資格を有する法律実務者，及びＥＰＣ第133条(3)に基づき当事者を代理する従業者であるが職業代理人でない者は，署名済の委任状の提出，又は提出済の包括委任状の引用が常に要求される（詳細については，委任状の提出に関する2024年7月8日付ＥＰＯ長官決定（OJ EPO 2024, A75）及び対応する通達（OJ EPO 2024, A77）を参照）。ＥＰＯが受理官庁として行動し，委任状が広域段階においてＥＰＯに対して手続する権限を法律実務者又は従業者に与えていることが明確である場合に限り，新たな委任状は要求されない。希ではあるが委任状が要求される場合，出願人又は代理人は，指定期間内に必要な委任状を提出するようＥＰＯから通知を受ける。委任状が適時に提出されない場合，代理人が行った手続はされなかったものとみなされる。

EPC Art. 86(1)
86(2)
EPC Rules 159(1)(g)
51
OJ EPO 2018, A2
RFees Art. 2 No.4, No.5

EP. 11　更新手数料

更新手数料は国際出願日から３年後以降の各年について支払う。国際出願日の各年の応当日を含む月の満了前に支払わなければならない。国際出願日の各年の応当日を含む月から起算して６か月以内であれば，後払の50％割増料を伴い更新手数料を支払うことができる。ＰＣＴ第22条(3)及び第39条(1)(b)に基づき31か月の期間内に支払う更新手数料は，31か月の期間内であれば割増料なしで支払うことができる。この場合に更新手数料は，50％の割増料支払を条件として，31か月の期間経過後６か月以内であれば有効に支払うことができる。この６か月の期間内に更新手数料が支払われなければ，出願は取り下げられたものとみなされる。割増料を伴う更新手数料の支払期間を遵守しなかった場合には，権利回復請求による救済が可能である（ＥＰＣ第122条，ＥＰＣ規則136）。更新手数料の額は附属書EP.Ⅰに示されている。合計期間の計算に関しては OJ EPO 1993, 229, point II-3 を参照。第３年度の更新手数料は支払期日前６か月以内まで支払うことができない。その他の更新手数料はすべて，支払期日前３か月以内まで支払うことができない。

EPC Art. 94

EP. 12　審査請求

欧州特許は，実体審査によってＥＰＣの要件を満たすことが判明しなければ付与されない。審査は明確に請求しなければ開始されない。請求はEP.01（附属書EP.Ⅱ，ＥＰＯ様式1200，チェック印記入済の box 4.1 参照）に示す様式を使用できる。審査請求は審査手数料が支払われるまで行われたものとみなされない。

EPC Rules 159(1)(f)
160(1)
70(1)

EP. 13　審査請求の期間

審査請求は，国際事務局による国際調査報告の発行から６か月，又はＰＣＴ第22条(3)及び第39条(1)(b)並びにＥＰＣ規則159(1)（出願日から31か月，又は優先権を主張している場合には最先の優先日から31か月）に基づく期間のうち，遅く満了する期間内に行わなければならない。期間内に審査請求が行わない又は審査手数料（EP.14参照）が支払われない場合，欧州－ＰＣＴ出願は取り下げられたものとみなされる。

EPC Art. 94(1)
RFees Art. 14(2)

EP. 14　審査手数料

審査請求は審査手数料が支払われて初めて有効となる。このため，同手数料はEP.13で定められた期間内に支払われなければならない。審査手数料の額は附属書EP.Ⅰに示されている。

（i）ＥＰＯが特許性に関する国際予備報告（第Ⅱ章）を作成している場合には，75％減額される。報告が国際出願の一部について作成されている場合には，その報告で調査されている対象について審査を行う場合のみ減額が認められる。

EPC Art. 14(2)
EPC Rule 7a(1)
EPC Rule 7a(2)
EPC Rule 7b(1)
OJ EPO 2024, A8
RFees Art. 14(1)

（ii）更に，公用語の1つとして英語，フランス語若しくはドイツ語以外の言語を用いるＥＰＣ締約国に居住又は主たる事業所を有する極小企業，中小企業，自然人，非営利組織，大学又は公的研究機関が，その国の公用語の１つ（「認められる非ＥＰＯ言語」）によって審査請求を行い，自身が減額の資格を有する旨を宣言した場合（ＥＰＣ規則7b(1)），審査手数料は30％減額される。宣言はＥＰＯ様式1200において直接的に，又はＥＰＯ様式1011を使用して行うことができる。審査請求は審査手数料が支払われて初めて有効になるので，審査手数料の支払前であれば，認められる非ＥＰＯ言語による審査請求も可能である。認められる非ＥＰＯ言語による審査請求を後に行う場合には，手続言語による審査請求書の翻訳文を添付しなければならない（附属書EP.Ⅱ，ＥＰＯ様式1200，２頁，box 4 参照）。

RFees Art. 11
OJ EPO 2013, 153

（iii）上述した両方の減額条件が認められる場合には，最初に審査手数料の75％が減額される。最初の額ではなく，その後の総額について30％の減額が適用される。したがって減額の合計は最初の額の82.50％である。

OJ EPO 2016, A48
A49
RFees Art. 11(a)
RFees Art. 11(b)

実体審査開始前に出願が取下げ，拒絶又はみなし取下げとなった場合，審査手数料の全額が払い戻される。審査部の審査開始後であるが，審査部からのＥＰＣ第94条(3)に基づく最初の通知の応答期間終了前，又はその通知がなければ，ＥＰＣ規則71(3)に基づく通知日前に，出願が取下げ，拒絶又はみなし取下げとなった場合，審査手数料の50％が払い戻される。

EP. 14a　極小企業，自然人，非営利組織，大学又は公的研究機関についての手数料減額

極小企業，自然人，非営利組織，大学又は公的研究機関である旨を宣言した出願人が，欧州特許出願，又は国際出願に関しては規則159で規定する行為を行う場合には，次の手数料が30％減額される。

（a）出願手数料

（b）欧州調査又は補充欧州調査手数料

（c）審査手数料，及び欧州特許庁が国際調査機関として行動していた場合には，過去に支払済である国際調査手数料

（d）指定手数料

（e）特許付与手数料

（f）欧州特許出願の更新手数料[1]

ただし，同一出願人が過去５年間に５件以上の（欧州又は欧州－ＰＣＴ）出願を行っていないことが条件とされる（ＥＰＣ規則7a(4)）。出願人が複数名である場合には，各出願人が適用される資格基準を満たすことが要求される。ＥＰＣ規則7b(1)に基づく宣言は，ＥＰＯ様式1200において直接，又はＥＰＯ様式1011によって行うことができる[1]。

1　2023年12月14日付ＥＰＯ管理理事会決定（CA/D 16/23），OJ EPO 2024，A3，及び小企業を対象とした手数料関連の支援措置に関する2024年1月15日付ＥＰＯ通達，OJ EPO 2024，A8を参照。

EPC Art. 121
EPC Rules 135
160

EP. 15　一部の要件を満たさなかった場合の処置

ＥＰＣ規則160は，国際出願の翻訳文若しくは審査請求書のいずれかが適時に提出されなかった場合，又は，35頁を超える頁の追加手数料を含む出願手数料，調査手数料若しくは指定手数料が期間内に支払われなかった場合，欧州特許出願は取り下げられたものとみなされる旨を規定している。この状況において出願人はみなし取り下げについて通知され，ＥＰＣ規則112(2)が適用される。ただしＥＰＯからの通知後２か月以内に，手続続行のための各手数料の支払及び手続続行請求を行い，不遵守の手続を完了すれば，権利は喪失しなかったものとみなされる。

出願人が適時に審査請求及び審査手数料の支払を行わない場合には，両方の不遵守行為，すなわち審査請求及び審査手数料の支払の両方について手続続行を請求しなければならない。したがって出願人は審査請求及び審査手数料の支払に加えて，２件分の手続続行手数料を支払わなければならない。手続続行手数料は，審査請求に関しては定額，審査手数料に関してはその50％である。

EPC Art. 153(7)
EPC Rules 70(2), 70a(2)
161

EP. 16a　補充欧州調査報告

原則として欧州段階に移行する各国際出願について補充欧州調査を行い，調査手数料を支払わなければならない。

補充欧州調査は，ＥＰＣ規則161(2)に基づく期間の満了日時点でＥＰＯが利用可能である（補正された）最新版の請求の範囲一式を基礎とする。したがって同日までに行われた請求の範囲の補正が考慮される（EP.18参照）。

OJ EPO 2015, A94

通常であれば補充欧州調査報告の送付前に審査請求が行われており，この場合にＥＰＯは補充欧州調査報告の送付後に出願人に通知を行い，ＥＰＯに対して更に手続を希望するのか表明するよう求める。出願人は適時にＥＰＯに通知することによって，ＥＰＯからの求めを受領する権利を放棄することができる。

－　出願人が更なる手続を希望しない場合には，出願の取下げ，又は単純に指定期間内に求めに回答しないことによって，出願は取り下げられたものとみなされる。出願人が更なる手続を希望する場合には，ＥＰＯにその旨を通知しなければならない。出願人は同時に，補正書・自身の出願に関するコメントを提出することによって補充欧州調査報告に応答巣することができる。ＥＰＯが否定的な書面による見解を示した場合，出願人はＥＰＣ規則70a(2)に基づきＥＰＯが指定する期間内に，調査見解書に応答しなければならない（ＥＰＯ審査便覧B-XI,8，及びEP.18参照）。

次の場合，補充欧州調査報告は作成されない。

ＥＰＯが国際調査報告（又は補充国際調査報告）[2]を作成していれば，補充欧州調査報告は作成されず，調査手数料の支払は不要である。この場合，出願人は国際調査機関の書面による見解，特許性に関する国際予備報告（第Ⅱ章）又は補充国際調査報告に応答し，適切であれば通知から６か月以内[3]に，そこに記載されている欠陥を是正し，出願を補正するよう求められる（ＥＰＣ規則161(1)）；詳細はＥＰＯ審査便覧E-IX,3.2を参照。

EP. 16b　調査手数料

補充欧州調査報告が作成される場合には31か月の期間内に調査手数料を支払わなければならず，この手数料は次の場合に以下の額が減額される。

OJ EPO 2024, A3

オーストリア特許庁，フィンランド特許登録庁，北欧特許機構，スペイン特許商標庁，スウェーデン知的財産庁（ＰＲＶ），トルコ特許商標庁（Turkpatent）又はヴィシェグラード特許機構が国際調査報告を作成した場合にはEUR 1,300。この減額は，オーストリア特許庁，フィンランド特許登録庁，北欧特許機構，スウェーデン知的財産庁（ＰＲＶ），トルコ特許商標庁（Turkpatent）又はヴィシェグラード特許機構が補充国際調査を作成した場合にも適用される。

2　2010年7月1日から適用される（OJ EPO 12/2009，594参照）。

3　2011年5月1日から適用される（OJ EPO 12/2010，634参照）。

OJ EPO 2025, A25

ＥＰＯが調査を行った先の出願に基づいて優先権を主張する出願の場合には，補充欧州調査報告について支払われた手数料（の一部）が払い戻される。払い戻される額は，先の出願の種類，そしてＥＰＯが補充調査を行う時点で先の調査報告から利益を受ける程度によって異なる。

EPC Rules 30
163(3)
OJ EPO 2021, A96
OJ EPO 2021, A97

EP. 17　ヌクレオチオド及びアミノ酸の配列

標準に準拠した配列表が，ＰＣＴ規則5.2に基づき国際出願に含まれている場合，ＰＣＴ規則13の3.1(a)に基づき（補充）国際調査機関若しくは国際予備審査機関として行動するＥＰＯに提出される場合，又はその他の手段によってＥＰＯの入手可能な状態に置かれている場合，出願人は指定又は選択官庁としてのＥＰＯに対する広域段階移行時に，標準に準拠した配列表を再提出する必要がない。

ただし，ＥＰＣ規則159(1)に基づく期間の終了時にＥＰＯが標準に準拠した配列表を入手可能でなければ，出願人は通知から２か月の延長不可能の期間内に標準に準拠した配列表を提出し，遅延提出手数料を支払うよう求められる。更に出願人は，遅延提出した配列表と併せて，その配列表が出願時の出願の内容を超えていない旨の宣言書を添付しなければならない（ＥＰＯ様式1200，Section 9.2参照）。配列表を紙形式又はＰＤＦ形式で提出することはできない。ＥＰＣ規則30(2)及び(3)並びに配列表提出に関する2021年12月9日付欧州特許庁長官決定（OJ EPO 2021，A96）が適用される（上述した長官決定第５条に関連するＥＰＣ規則163(3)を参照）。

この通知後，期間内に欠陥が是正されない場合（これは遅延提出手数料の支払にも適用される），出願は拒絶される（ＥＰＣ規則30(3)）。出願人はＥＰＣ第121条に基づき出願の手続続行を請求することができる。2022年6月30日までに行われた国際及び欧州特許出願については，ＷＩＰＯ標準ＳＴ.25が適用される[4]。

2022年7月1日以降に行われた国際及び欧州特許出願については，適用される配列表の標準はＷＩＰＯ標準ＳＴ.26である（配列表の提出に関する2021年12月9日付ＥＰＯ長官決定，OJ EPO 2021，A96，及び対応する通達，OJ EPO 2021，A97参照）。

EPC Rule 161(1), (2)
OJ EPO 2010, 634

EP. 18　出願の補正及びその時期

指定・選択官庁としてのＥＰＯに対する手続に関して，出願人は31か月の期間内であればいつでも（自発的に）補正が可能であり，ＥＰＣ規則161及び162の併合通知に指定する期間の終了前であれば，（更なる）補正も可能である。出願人は更に，ＥＰＣ規則161及び162の併合通知に指定する期間内に（義務的な）補正・出願に関するコメント提出が要求される可能性がある。応答が義務づけられているのか否かは通知に明確に表示されており，したがってその文言は状況によって異なる（ＥＰＯ様式1226AA，1226BB 又は 1226CC）。

ＥＰＣ規則161及び162に基づく通知は，出願が欧州段階に移行した後すみやかに，ＥＰＯが国際調査報告を利用可能である場合，各出願について行われる。したがって出願人が様式1200に添付して又はその後に，欧州段階における手続の基礎を構成する補正書又はコメントを既に提出している場合にも通知が行われる。ＥＰＣ規則161及び162によると，通知で指定する期間は６か月である。これは延長することができない。

OJ EPO 2015, A94

出願人は付与手続を早期化する目的で，ＥＰＯ様式1200のSection 12.2の最初のチェック欄をチェックすることによって，規則161/162に基づく通知を受ける権利を放棄することができる。この権利放棄は，該当すれば欧州段階における手続の基礎として表示した請求の範囲一式について支払う請求の範囲手数料が支払われており，ＥＰＯが作成した国際調査機関による見解書・特許性に関する国際予備報告（第Ⅱ章）・補充国際調査報告に対する実質的な応答が，欧州段階移行時に行われている場合に限り適用される。

EPC Rule 70a(2)
70a(3)
137(3)

６か月の期間経過後，更に出願を補正する可能性は限定される。補充欧州調査報告が作成されない場合，補正の可否は審査部の裁量に委ねられる。補充欧州調査が行われる場合，出願人は常に，報告の受領時に更に補正を行う機会を１回有する。したがって補充欧州調査報告の発行後，出願人は最初に，出願について更なる手続を希望するのか表明するために

4　OJ EPO 6/2011，372，及びOJ EPO 11/2013，542参照。

ＥＰＣ規則70a(2)に基づく通知に指定された期間内に，調査報告及び調査見解書の両方にコメントを行い，明細書，請求の範囲及び図面を（自発的に）補正することができる。２番目に出願人は，調査見解書に欠陥が記載されている場合，ＥＰＣ規則70a(2)に基づき拒絶理由に応答しなければならない，出願人がＥＰＣ規則70a(2)に基づく通知に対する実質的な応答（「義務的な応答」）を行わなければ，出願は取り下げられたものとみなされる。権利喪失に対して手続続行請求による救済が可能である。その後の補正には審査部の承諾が要求される。

EPC Art. 123(2)

いかなる場合であっても，補正は出願時の国際出願の範囲を超えてはならない。

EPC Rule 137(4)

補正する場合，出願人はそれを特定し，出願時の出願における根拠を表示しなければならない。表示がなければ審査部は出願人に通知し，延長不可能の１か月の期間内に欠陥を是正するよう要求できる。適時に欠陥が是正されなければ出願はＥＰＣ第94条(4)に基づき取り下げられたものとみなされる。権利喪失に対して手続続行請求による救済が可能である。

EPC Art. 97(1)
EPC Rule 71(3)
EPC Rule 71(4)
EPC Rule 71(5)
EPC Rule 71(6)

EP. 19　欧州特許の付与

欧州特許の付与の決定前に，出願人は，審査部が欧州特許の付与を意図する本文，並びに，付与及び印刷手数料の支払，ＥＰＯの他の２つの公用語による請求の範囲の翻訳文提出を求める通知の両方を受領する。これらの行為を遂行することは本文の承諾を意味する。該当すれば，その通知に請求の範囲の追加手数料の支払を求める文書も記載されている。

EPC Rule 71(3)

EP. 20　付与手数料

手数料の額は附属書EP. Ｉに示されている。これらの手数料はEP.19に記載したＥＰＣ規則71(3)に基づく通知から４か月以内に支払わなければならない。

EPC Rule 71(3)

EP. 21　請求の範囲の翻訳文

同期間内に，請求の範囲を手続言語（EP.02及びEP. 19参照）以外のＥＰＯの２つの公用語に翻訳しなければならない。

EPC Rule 159(1)
PCT Art. 23(2)
40(2)

EP. 22　国内段階の早期処理

出願人は，ＰＣＴ第22条(3)又は第39条(1)(b)に基づき適用される期間の満了前に自己の出願処理及び審査を開始するよう希望する場合，早期処理のための明確な請求を行わなければならない。この請求はＥＰＯ様式1200のSection 12.1のチェック欄をチェックすることによって行うことができる。また出願人は，ＥＰＣ規則159(1)に規定する31か月の期間が自己の早期処理請求日において満了しているものとして，欧州段階移行のための要件を満たさなければならない（OJ EPO No.3/2013，156以降参照）。

PCT Art. 25
PCT Rule 51
82*bis*
EPC Rule 159(2)

EP. 23　ＰＣＴ第25条の規定に基づく検査

関係手続は国内段階6.018から6.021項に概説されている。ＥＰＯは出願人の請求に基づき，受理官庁による国際出願日認定の拒絶，又は欧州－ＰＣＴ出願若しくは国の指定が取り下げられたものとみなした受理官庁の宣言，又はＰＣＴ第12条(3)に基づく国際事務局の判断が，関係官庁の過失によるものであるのか検査することができ，過失であれば欧州－ＰＣＴ出願を欧州出願として処理することができる。

指定・選択官庁としてのＥＰＯがこの検査を行うために，出願人はＰＣＴ規則51.1に基づく２か月の期間内に，指定官庁としてのＥＰＯに一件書類中の書類をすみやかに送付するよう，ＰＣＴ第25条(1)に基づき国際事務局に請求しなければならない。更にこの2か月の期間内に，ＥＰＣ規則159(1)(c)に基づく出願手数料を支払い，必要であれば欧州－ＰＣＴ出願の翻訳文を提出しなければならない（ＰＣＴ規則51.3)。

出願人は同時に，ＥＰＣ規則159(1)に基づく欧州段階移行手続の残りの部分も遂行することが推奨される。

EPC Art. 106
108

ＰＣＴ第25条に基づく検査に関し，ＥＰＯが受理官庁若しくは国際事務局の過失を否定する場合には，決定の受領日から２か月以内に，この決定に対する審判通知を申し立てることができる。この２か月の期間内に審判手数料を支払わなければならない（手数料の額は附属書EP. Ｉ参照)。決定の受領から４か月以内に審判通知の理由書を提出しなければならない。その後，審判部は審判について決定する。

PCT Art. 24(2), 48(2)
PCT Rule 82*bis*

EP. 24　期間を遵守しなかったことによる遅滞についての許容

国内段階6.022から6.028項及びEP.15を参照されたい。

PCT Rule 82*bis*.2
EPC Art. 121
EPC Rule 135

EP. 25　手続続行

出願人が国際段階又は国内段階において期間を遵守しなかった場合，ＥＰＣ規則135(2)に基づく手続続行が不可能でなければ，出願の手続続行を請求できる。請求が認められた場合には，期間を遵守しなかった法的帰結が発生しなかったものとみなされる効果を有する。請求は，権利喪失の通知から２か月以内に，該当すれば不遵守の行為を遂行し，附属書EP.Ⅰに示す額の手続続行手数料を支払うことによって行わなければならない（ＥＰＣ規則112(1)）。手続続行手数料は，権利喪失の発生理由が行為の不遵守（定額の手数料）であるのか，又は手数料の遅延支払（当該手数料の50％）であるのかによって異なる。一部の状況，たとえば審査請求の遅延提出及び審査手数料の遅延支払について手続続行を請求する場合には（EP.15参照），手続続行について両方の手数料を支払わなければならない。

PCT Rule 82*bis*.2
EPC Art. 122
EPC Rule 136

EP. 26　権利回復

状況において要求される相当な注意を払ったが，出願人が国際段階又は国内段階における手続を遵守できず権利を喪失する場合，出願人は権利回復を請求できる。権利回復請求は，不遵守の原因が解消した後２か月以内であり，不遵守期間の経過後１年以内に書面で行わなければならない。この２か月以内に不遵守の行為を遂行し，権利回復のための各手数料（附属書EP.Ⅰ参照）を支払い，請求では根拠となる理由を述べ，依拠する事実を提示しなければならない。ただしＥＰＣ第121条に基づく手続続行が利用できる期間については権利回復が適用されない。詳細はＥＰＯ審査便覧E-IX,3を参照。

EPC Rule 53(2)
OJ EPO 2019, A27
OJ EPO 2021, A83

EP. 27　優先権書類

欧州－ＰＣＴ出願について先の出願の優先権を主張しており，国際事務局が優先権書類を受理官庁から又は出願人から直接受領した場合，又は優先権書類を電子図書館から入手可能な場合，国際事務局は優先権書類をＥＰＯに送付する。ＥＰＯは出願人の請求に基づき，表示されているＤＡＳアクセスコードを使用してＷＩＰＯデジタルアクセスサービス（ＤＡＳ）から検索可能であれば，優先権主張の基礎となる過去の出願の写しを欧州特許出願のファイルに無料で取り込む。いずれかの理由によって優先権書類が国内段階移行時までに提出されなかった場合，出願人はＥＰＣ規則163(2)に基づく通知の日から２か月以内に不足書類を提出するよう要求される。この期間は延長不可能である。この期間内に優先権書類又は出願番号が提示されない場合，優先権は失われる。権利喪失に対して手続続行請求による救済が可能である。

EPC Rule 163(2)
OJ EPO 2023, A48

発行官庁による電子的な署名をＥＰＯが認めている場合に限り，優先権書類を電子形式でＥＰＯに提出することができる。優先権書類をＥＰＯ緊急アップロードサービスによって提出することはできない。

次の場合，優先権書類を提出する義務はない。

指定・選択官庁としてのＥＰＯは，国際事務局から写しを受領していない場合であっても，優先権書類の写しを欧州－ＰＣＴ出願のファイルに無料で取り込む。ただし，出願人が出願番号をＥＰＯに提示しており，更に優先権書類が次に該当する場合に限る。

－　欧州特許出願

－　受理官庁としてのＥＰＯに対して行われた国際出願

EPC Rule 53(3)

優先権書類の言語がＥＰＯ公用語（英語，フランス語，ドイツ語）の１つでなく，優先権主張の有効性が関係する発明の特許性に関係する場合，出願人は，この３言語のうちの１つによる翻訳文又は国際出願が優先基礎出願の完全な翻訳文である旨の宣言のいずれかを，ＥＰＯが指定する期間内に提出するよう要求される。この要求に応じなければ，関係する優先権は失われる。詳細についてはＥＰＯ審査便覧，A-III,6.8を参照。

EPC Art. 122
OJ EPO 2007, 692
PCT Rule 49*ter*.1
49*ter*.2

EP. 28　優先権の回復

優先権主張の基礎となる先の出願の出願日から12か月経過後に国際出願が行われた場合，出願人は指定・選択官庁としてのＥＰＯに優先権の回復請求又は再提出が可能である。

ＰＣＴ規則49の3.2に基づく優先権の回復請求は，次の要件を満たした場合に認められる。

－　出願日が，優先期間の満了日から２か月以内である（ＰＣＴ規則26の2.2(c)(iii)）。

－　状況において要求される相当な注意をすべて払ったが，優先期間中に優先権を主張することができなかった。すなわちＥＰＯは，ＥＰＣ第122条に基づき確立された実務に従い，「相当な注意」の要件を適用する。

－　欧州段階に移行する31か月の期間満了日から１か月以内（ＰＣＴ規則49の3.2(b)(i)）又は早期処理請求の受領から１か月以内（ＰＣＴ第23条(2)又は第40条(2)）に優先権の回復請求を行う。

－　同期間内に，ＥＰＯが要求する優先権回復手数料を支払う（ＰＣＴ規則49の3.2(b)(iii)）。

－　期間を遵守しなかった理由の説明書を優先権回復請求に添付し，望ましくは理由の説明書を裏付ける宣言書又はその他の証拠を添付する（ＰＣＴ規則49の3.2(b)(ii)）。

EPC Art. 87(1)

EP. 29　優先権主張の資格証明

先の出願から優先権を主張する出願人は，先の出願を行った出願人又はその承継人であることが要求される。先の出願が複数人の共同出願人によるものである場合には，先の出願のすべての出願人が，先の国際出願又は欧州出願の出願人であること，又は，各人の権利を先の出願の出願人に移転していることが要求される。ただしＥＰＣは，優先権の移転についての方式要件を規定していない。具体的な反証が存在しない限り，ＥＰＣ第88条(1)及びＥＰＣ規則52の規定に従い優先権を主張する出願人又は共同出願人は，優先権主張の資格を有するものと強く推定される。先の出願の出願人を含む複数人の共同出願人によってＰＣＴに基づく国際出願が行われているが，その先の出願の出願人が欧州を指定する出願人として記載されていない場合には，共同出願が行われたという単なる事実によって，別段の重要な事実が存在しない限り，各出願人間の契約に基づきすべての出願人が優先権に依拠可能であることを黙示的に意味する（G 1/22及びG 2/22を参照）。

EPC Art. 82
EPC Rule 164
OJ EPO 2014, A70

EP. 30　単一性の欠如

補正のためのＥＰＣ規則161及び162に基づく通知に指定する期間が経過した時点で，補充欧州調査又は審査の基礎となる書類に，ＥＰＯが調査しなかった発明に関する請求の範囲が含まれており，出願書類が発明の単一性の要件を満たしていない場合には，ＥＰＣ規則164に基づく手続が適用される（OJ EPO 2014, A70参照）。

ＥＰＯが（補充）国際調査機関として行動しなかった場合：

－　この場合にＥＰＯは，請求の範囲の最初に記載された発明に関する出願の部分について，部分的な補充欧州調査報告を作成し，その他の発明を補充欧州調査報告の対象とするためには，関係する各発明について２か月以内に更なる調査手数料を支払うよう出願人に通知する。

ＥＰＯが（補充）国際調査機関として行動した場合：

－　補充欧州調査報告が省略されており（EP.16a参照），審査の基礎となる出願書類中に（補充）国際調査機関としてのＥＰＯが調査しなかった発明がクレームされていると審査部が考える場合，審査部は，２か月以内に調査手数料が支払われた発明に関して調査を行う旨を出願人に通知する。

OJ EPO 2020, A81
OJ EPO 2022, A71
PCT Rule 20.5*bis*(d)
20.8(b-*bis*)

EP. 31　ＰＣＴ規則20.5の2(d)に基づく正しい要素又は部分の引用による補充

国際段階ではＰＣＴ規則20.5の2(d)に基づき，ＰＣＴ規則20.5の2(d)の要件を満たすことを条件として，国際出願日を変更することなく，正しい要素又は部分を引用によって出願時の出願に含めることが可能である。ただし，国際出願が2020年7月1日から2022年10月31日までの間に行われており，受理官庁が正しい要素又は部分の補充を認めている場合であっても，ＰＣＴ規則20.5の2(d)はＥＰＣの規定と整合していないことから，指定又は選択官庁としてのＥＰＯに対して，その補充は有効とされない（「国際段階」6.027参照）。

この場合に出願人は，ＥＰＣ規則159(1)に基づく31か月の期間内，又は遅くとも対応する通知が行われる前に，次のいずれかの書類を基礎として欧州－ＰＣＴ出願手続を進めることを希望する旨をＥＰＯに通知することができる。

a）正しい要素又は部分を含む書類。出願日はこれらの要素又は部分の受領日に変更される。

b）出願時の書類。最初の出願日を基礎とする。この場合，引用によって補充された正しい要素又は部分は無視される。

欧州段階移行時にこのような情報が存在していない場合，ＥＰＯはＰＣＴ規則20.8(c)並びに規則82の3.1(c)及び(d)に基づく通知を行い，指定又は選択官庁としてのＥＰＯに対する手続についての状況を明確にする。

2022年11月1日以降に行われた国際出願については，ＥＰＯはＰＣＴ規則20.5の2を完全に適用するので，ＰＣＴ規則20.5の2(d)に基づき受理官庁が認める引用による補充は，指定又は選択官庁としてのＥＰＯに対しても有効である。

手　数　料

（通貨：ユーロ）[1]

出願手数料：[2]
- － オンライン出願 …… 135
- － オンライン以外の出願 …… 285

35枚を超える頁の追加手数料：36枚目以降の各頁につき …… 17

先の出願自体が分割出願である場合の分割出願の追加手数料：
- －第2世代の各分割出願について …… 235
- －第3世代の各分割出願について …… 480
- －第4世代の各分割出願について …… 715
- －第5世代以降の各分割出願について …… 955

１つ以上のＥＰＯ締約国の指定手数料 …… 685

各拡張国についての拡張手数料（ＥＰＯ締約国でない国への欧州特許の拡張，概要参照）…… 102

次の国における欧州特許の有効化：
- －カンボジア[3]…… 180
- －ジョージア[4]…… 200
- －ラオス人民民主共和国[5]…… 180
- －モロッコ[6]…… 240
- －モルドバ共和国[7]…… 200
- －チュニジア[8]…… 180

請求の範囲手数料：
- －16番目以降，50番目までの各請求の範囲について …… 275
- －51番目以降の各請求の範囲について …… 685

欧州調査又は補充欧州調査の調査手数料：
- －2005年7月1日より前に行われた国際出願 …… 1,040
- －2005年7月1日以降に行われた国際出願 …… 1,520

手続続行手数料：
- －手数料の遅延支払の場合 …… 関連する手数料の50％
- －ＥＰＣ規則71(3)に基づく行為が遅延した場合 …… 300
- －その他の場合 …… 300

配列表の遅延提出手数料 …… 265

1　この表は，欧州特許庁の手数料及び費用表に基づく。この表の現行版は，ＥＰＯウェブサイトから0J EPO 最新号の手数料及び費用の支払案内を参照されたい。

2　2023年12月14日付ＥＰＯ管理理事会決定（CA/D 16/23），0J EPO 2024，A3，及び小企業に手数料関連の支援手段に関する2024年1月15日付ＥＰＯ通達，0J EPO 2024，A8を参照。

3　カンボジアにおける欧州特許の有効化は，2018年3月1日以降に行われた国際出願にのみ適用される。0J EPO 2/2018，A16を参照（カンボジアで有効な特許に関する法律に基づき，医薬品は特許保護から除外されるので留意されたい）。

4　ジョージアにおける欧州特許の有効化は，2024年1月15日以降に行われた国際出願のみについて利用可能である。0J EPO 2/2023，A105を参照。

5　ラオス人民民主共和国における欧州特許の有効化は，2025年4月1日以降に行われた国際出願にのみ適用される。0J EPO 2025，A24を参照。

6　モロッコにおける欧州特許の有効化は，2015年3月1日以降に行われた国際出願にのみ適用される。0J EPO 2/2015，A18-A20を参照。

7　モルドバ共和国における欧州特許の有効化は，2015年11月1日以降に行われた国際出願にのみ適用される。0J EPO 10/2015，A85を参照。

8　チュニジアにおける欧州特許の有効化は，2017年12月1日以降に行われた国際出願にのみ適用される。0J EPO 10/2017，A85を参照。

審査手数料：
－2005年7月1日より前に行われた国際出願 …… 2,135
－2005年7月1日以降に行われた国際出願であって，補充欧州調査報告が作成されない場合 …… 2,135
－2005年7月1日以降に行われた，その他すべての国際出願 …… 1,915

欧州特許出願の更新手数料[9]
－国際出願日から起算して第３年度 …… 690
－国際出願日から起算して第４年度 …… 845
－国際出願日から起算して第５年度 …… 1,000
－国際出願日から起算して第６年度 …… 1,155
－国際出願日から起算して第７年度 …… 1,310
－国際出願日から起算して第８年度 …… 1,465
－国際出願日から起算して第９年度 …… 1,620
－国際出願日から起算して第10年度以降の各年度 …… 1,775

更新手数料の遅延支払の追加手数料 …… 関連する手数料の50%

欧州特許明細書の印刷手数料を含む付与手数料[10]
－印刷する出願書類が35頁以下の場合 …… 1,080
－印刷する出願書類が35頁より多い場合 …… 1,080
－36頁以降の１頁ごとの追加手数料 …… 18

欧州特許明細書の公開手数料を含む付与手数料[11] …… 1,080

権利の回復手数料（権利の回復請求・回復手数料） …… 750

次の者による審判手数料：[12]
－個人又は規則6(4)及び(5)でいう組織 …… 2,015
－その他の組織 …… 2,925

手数料に関する規則の抜粋（日本語版発行者：ＡＩＰＰＩ・ＪＡＰＡＮによる追加翻訳）

欧州特許庁 手数料に関する規則は，以下，JPOによる翻訳もご参照いただけます。
https://www.jpo.go.jp/system/laws/gaikoku/document/mokuji/epo-tesuuryou.pdf

第5条
手数料の支払

(1) 欧州特許庁に対する手数料は，ユーロ建で，欧州特許庁の銀行口座に支払又は振込を行う。

(2) 欧州特許庁の長官は，第1項に定めた方法以外の方法による手数料の支払を認めることができる。

第6条
支払に関する詳細

(1) すべての支払には支払人の氏名を明示し，欧州特許庁がただちに支払目的を知り得るだけの必要事項を含まなければならない。

(2) 支払目的がただちに判らない場合，欧州特許庁は支払人に書面で，指定する期間内に支払目的を通知するよう求める。支払人が期間内に求めに応じない場合には，支払われなかったものとみなされる。

9 欧州特許公報で欧州特許付与の旨を公告した年分の更新手数料を支払えばＥＰＯに対する更新手数料の支払が終了する。

10 2009年4月1日より前に広域段階に移行した国際出願に適用される。

11 2009年4月1日以降に広域段階に移行した国際出願に適用される。

12 OJ EPO 2018，A4及びA5を参照。

第7条
支払われた日とみなされる日

(1) 欧州特許庁に対して支払われたものとみなされる日は，支払額若しくは振込額が欧州特許庁の銀行口座に実際に入金された日である。

(2) 欧州特許庁長官が第5条第2項の規定に従い第5条第1項に定める方法以外の手数料の支払方法を認める場合，長官はかかる支払が行われたものとみなされる日を定めなければならない。

(3) 第1項及び第2項によって，手数料の支払が期間経過後に行われたものとみなされた場合であっても，支払期間内に締約国において次のいずれか１つの条件を充足している旨の証拠を支払人が欧州特許庁に提出すれば，期間を遵守したものとみなされる。
（ｉ）その者が金融機関を介して支払を行った
（ⅱ）その者が金融機関に支払額の振込を正規に依頼した

(4) 欧州特許庁は，支払人に対し，欧州特許庁が指定する期間内に第3項の条件が充足された日に関する証拠の提出を要請することができる。その者が要請に応じない場合，証拠が不十分な場合には，支払期間が遵守されなかったものとみなされる。

第8条
支払額の不足

原則として，手数料の全額が期間内に支払われた場合に限り，支払期間が遵守されたものとみなされる。手数料の全額が支払われなかった場合には，支払われた額を支払期間経過後に払い戻す。ただし，欧州特許庁は，期間終了前の残存期間内に可能な限りにおいて，支払人に不足額の支払の機会を与えることができる。欧州特許庁は更に，正当であると考えられる場合には，支払人の権利を害することなく少額の不足分を無視することができる。

第9条
調査手数料の払戻

(1) 欧州特許庁が調査報告の作成を開始する前に，欧州特許出願が取り下げられた，拒絶された又は取り下げられたものとみなされた場合には，欧州調査又は補充欧州調査について支払われた調査手数料を全額払い戻す。

(2) 欧州調査報告が，その欧州特許出願の優先権主張の基礎とされた出願，条約第76条若しくは規則17に定める先の出願について，欧州特許庁が既に作成した先の調査報告を基礎とする場合には，長官の決定に従い，先の調査の種類に応じた額を，後の調査を行うときに欧州特許庁が先の調査報告から利益を受ける範囲内で，出願人に払い戻す。

第11条
審査手数料の払戻

次の場合には審査手数料が払い戻される。

(a) 実体審査の開始前に欧州特許出願が取り下げられた，拒絶された又は取り下げられたものとみなされた場合には，全額払戻し

(b) 実体審査の開始後であるが，担当審査部からの条約第94条第3項に基づく最初の通知に対する応答期間の終了前，又は審査部がそのような通知を行わなければ，条約規則71第3項に基づく通知日前に，欧州特許出願が取り下げられた場合には，50%払戻し

第14条
手数料の減額

(1) 条約の規則7a第1項及び第3項に規定する減額は，出願手数料又は審査手数料の30%とする。

(2) 欧州特許庁が国際予備審査報告を作成した場合，審査手数料は75%減額される。ＰＣＴ第34条(3)(c)に従い国際出願の一部について国際予備審査報告が作成されており，その報告に含まれていない対象が審査される場合，手数料は減額されない。

(3) 同一出願についての同一手数料に複数件の減額が適用される場合，減額は連続的に計算される。

ＥＰＯに対する手数料又は公報料金の精算及びその他の支払のために使用できる預金口座についての取決の抜粋[13]（日本語版発行者：ＡＩＰＰＩ・ＪＡＰＡＮによる追加翻訳）

１．総　則

ＥＰＯは手数料規則（RFees）第5条(2)及び第7条(2)に基づき，関係する自然人若しくは法人（又は適用される法律に基づき法人と同等とされる組織）が，ＥＰＯが課金する手数料，費用又は料金の支払を目的とする預金口座を開設することができる状態とする。

２．預金口座開設のための方式要件

2.1 預金口座は口座保有の予定者の請求によって開設することが可能であり，予定者は身元，職業，住所に関する必要な情報すべてを提示しなければならない。これはＥＰＯウェブサイトの「**Applying for a patent → Fees → Fee payments and refunds**」から利用可能なオンライン請求様式を完成させて提出することによって行われる。口座名義人は連絡の詳細に変更があれば，同様にオンライン様式を使用して，又は代替的に Central Fee Payment における自身の口座概要からアクセス可能な手段によってＥＰＯに通知しなければならない。

2.2 預金口座は，預金口座名義人又はその承継人が署名した請求書面を添付した電子メールを support@epo.org に送付することによって，又はＥＰＯウェブサイトの「**Applying for a patent → Fees → Fee payments and refunds**」若しくは Central Fee Payment における自身の口座概要から利用可能なオンライン請求様式を完成させ，署名済の請求書面を添付して提出することによって閉鎖することができる。請求では請求人及び預金口座名義人が同一であることを明らかにしなければならない。

承継人は自身の資格証明書類をＥＰＯに提出しなければならない。

2.5 預金口座は，第2.1項で述べたオンライン請求様式の適切な選択肢を選択することによって，最初の口座名義人の請求に基づき再開設することができる。

３．残高補充

3.1 預金口座を開設した後，口座番号が口座名義人に通知され，その後に口座名義人は必要額及び補充頻度に見合う最初の支払を行い，口座に十分な資金があることを確約しなければならない。

3.2 預金口座に対する補充支払はＥＰＯ銀行口座宛にユーロ建で行わなければならない[14]。支払では銀行振込の reference 欄に次の情報を表示しなければならない：「replenishment」（若しくは短縮形「repl」）又は「deposit」，それに続き関係する（28で始まる）8桁のＥＰＯ預金口座番号[15]。

６．口座運用の条件

6.1 口座名義人は常に十分な資金が口座に含まれていることを確約しなければならない。

6.2 口座名義人は Central Fee Payment 経由で，自身の処理中である一時決済及び自動決済指令並びに実行済の取引を検査し，自身の取引書を作成し，口座残高の確認を行うことができる[16]。更に，会計年度の終了時に，預金口座の年度末残高を記載した残高確認書が預金口座名義人に郵送される。記載に誤りがあれば遅滞なくＥＰＯに通知しなければならない。ＥＰＯはこの情報をチェックし，必要であれば当初の決済支払日に遡及して訂正を行う。

6.3 残高がゼロを示しており過去4年間に取引が記録されていない預金口座は，ＥＰＯが職権で閉鎖する。

残高がプラスを示しており過去4年間に取引が記録されていない預金口座は，ＥＰＯが職権で休眠口座に設定する。

---

13 預金口座についての取決め（ADA）及び同附属書（2024年4月1日から有効）：OJ EPO 2024，追補版2を参照。

14 すべての締約国からの支払及び送金について，ドイツのCommerzbankの次の口座が利用可能である：Nr.3 338 800 00（BLZ 700 800 00），IBAN DE20 7008 0000 0333 8800 00，BIC DRESDEFF700，Commerzbank AG，Leopoldstrasse 230，80807 München，Germany.

15 たとえば「replenishment 28XXXXXX」「repl 28XXXXXX」「deposit 28XXXXXX」など。

16 詳細については，ＥＰＯウェブサイトの **Applying for a patent → Online services → Pay fees and claim refunds → Using Central Fee Payment**，又は Central Fee Payment に関する2022年7月16日付ＥＰＯ通達を参照されたい。

７．口座決済

第16項の規定に従い，預金口座の決済は，欧州及びＰＣＴ手続に関してＥＰＯに支払う手数料のみに関して行うことができる。

7.1 決済指令の種類及び認められる提出手段

7.1.1 決済は，口座名義人，承認済の代理人，又は口座名義人が許可した者[17]が，対象とされるオンラインサービスが認める手段[18]を使用して署名した，電子決済指令のみに基づき行われる。

決済指令は，次のいずれかによって行うことができる。
- 1件又は複数件の出願の個別手数料の決済指令，すなわち一時決済又はバッチ決済指令
- ＥＰＯが処理過程で手数料を自動的に決済することを承認する，1件又は複数件の特許出願についての自動決済指令[19]

7.1.2 決済指令は次のいずれか1つを使用して，電子処理可能な形式（ＸＭＬ）で行わなければならない。
- ＥＰＯ様式 1001E，1200E，2300E，1038E を使用したＥＰＯオンライン出願，又はＥＰＯ様式 1001E，1200E，1038Eを使用したオンライン出願2.0
- ＥＰＯオンライン出願，又はＰＣＴ手数料計算及び支払機能を使用したｅＰＣＴ，又は様式ＰＣＴ/ＲＯ/101及びＰＣＴ/ＩＰＥＡ/401を伴いＰＣＴ手数料計算及び支払機能[20]を使用したオンライン出願2.0
- Central Fee Payment
- MyEPO Portfolio

7.1.3 その他の方法，たとえば紙形式，ファックス，ＥＰＯウェブフォーム出願サービス若しくはＥＰＯ緊急アップロードサービス経由，又はＰＤＦ添付書類若しくはオンライン形式の註記書など，異なる形式によって提出された決済指令は無効であり，実行されない。無効な決済指令の法的帰結は第10.3項に規定されている。

10. 支払日

10.1 ＥＰＯが決済指令を受領した日に十分な資金が預金口座に存在していることを条件として，その日付が支払が行われた日とみなされる。

10.2 決済指令では提出日の後日に支払指令を実行するよう指定することができる。この場合には指定された実行日が支払日とみなされる。実行日の繰延べを伴う支払指令は，提出日から40日以内に実行することができる。

10.3 認められない提出手段又は無効な形式で決済指令が提出された場合，その受領日は支払日とみなされない。この結果として支払期間を経過した場合，手続当事者はＥＰＣ，ＰＣＴ又はＵＰＲに基づき利用可能ないずれかの法的救済を受けることができる。

11. 決済指令の提出に認められる電子手段が利用できない場合

第7.1.2項に基づき認める決済指令の提出手段の1つがＥＰＯにおいて利用できない日に支払期間が終了する場合[21]，支払期間は，関係する出願の種類に利用可能な手段すべてに再びアクセス可能となった日の後，最初の日まで延長される。電子手続及びその他のオンラインサービス全般が利用不可能である場合，又はそれ以外でＥＰＣ規則134(5)若しくはＰＣＴ規則82の4.1で意味する同様の理由が生じた場合，支払期間はこれらの規定に従い延長される。

17 詳細については，書類の電子提出に関する2021年5月14日付長官決定，第12条（OJ EPO 2021，A42）を参照。

18 *epo.org* の対象とされるオンラインサービスについての情報を参照されたい。

19 ＡＤＡ point 14（OJ EPO 2024追補版2，附属書A.1），及び自動決済指令に関するＥＰＯからの情報（同附属書A.2）を参照されたい。

20 ＥＰＯにおけるＰＣＴ手続に関するすべての手数料支払は，オンライン出願及びオンライン出願2.0のＰＣＴ－ＳＦＤプラグイン経由で表示することができる。

21 電子出願手段及びその他のオンラインサービスが不通の場合における，ＥＰＣ及びＰＣＴに基づき適用される手続並びに安全策に関する2020年10月22日付ＥＰＯ通達（OJ EPO 2020，A120）参照。

14. 自動決済手続

預金口座名義人は，自動決済指令に基づき自身の口座から自動的に決済することができる。適用される条件，特に対象となる手続の種類及び手数料の詳細は，自動決済手続についての取決め（ＡＡＤ）に記載されている[22]。

15. 手数料の払戻し

15.1 手数料の払戻しは，出願人，特許権者，審判請求人（出願人又は特許権者の場合）[23]が払戻指令で表示した預金口座があれば，その口座宛に行われる。

15.2 払戻指令は電子処理可能な形式で，次の認められる手段の１つを利用して行わなければならない：ＥＰＯ様式1001E，1200E，1038E を使用したＥＰＯオンライン出願，オンライン出願2.0，及び，ＰＣＴ様式のＰＣＴ/ＲＯ/101，ＰＣＴ-ＳＦＤ（ＥＰＯオンライン出願）又はＰＣＴ/ＩＰＥＡ/401（ＥＰＯオンライン出願及びオンライン出願2.0）を使用したｅＰＣＴ。

15.3 その他の方法，たとえば紙形式，ファックス，ＥＰＯウェブフォーム出願サービス若しくはＥＰＯ緊急アップロードサービス経由，又はＰＤＦ添付書類若しくはオンライン形式の註記書など，異なる形式を使用して提出した払戻指令は無効であり，処理されない。有効な指令が行われるまで，払戻しの資格を有する当事者は，Central Fee Payment において，MyEPO Portfolioを使用する場合には直接，又は最初に払戻しコードを受領した後に，払戻しを受けることができる[24]。

15.4 出願人，特許権者，審判請求人（出願人又は特許権者の場合）が支払を行わない手数料，たとえば異議手数料の払戻しの場合，ＥＰＯは預金口座に払戻しを入金（クレジット）可能であるのか職権で確認する。それ以外の場合，ＥＰＯは支払者に，オンラインで払戻しを請求するよう要求する。

クレジットカードによる手数料支払に関する欧州特許庁長官決定の抜粋[25]
（日本語版発行者：ＡＩＰＰＩ・ＪＡＰＡＮによる追加翻訳）

欧州特許庁長官は手数料に関する規則第5条(2)及び第7条(2)を考慮して，次を決定する。

第１条
手数料支払手段としてのクレジットカード

ＥＰＯに支払う手数料は本決定で述べる条件に基づきクレジットカードよって行うことができる。

第２条
使用条件

クレジットカードによる支払は，ＥＰＯが認めるクレジットカードを使用し，ＥＰＯのクレジットカード手数料支払サービスからユーロ建で行わなければならない。

第３条
支払日

クレジットカードによる支払は，取引の認証日に行われたものとみなされる。この日付は支払人が利用可能な取引確認書に表示される。

第５条
施行日

この決定は2017年12月1日に施行される。

---

22 OJ EPO 2024，追補版2，附属書A.1参照。更に，自動決済に関するＥＰＯの情報についての，同追補版，附属書A.2も参照されたい。

23 当事者が代理されている場合には，その国際代理人又は欧州代理人。

24 手数料払戻し手続の更なるデジタル化に関する2024年2月15日付ＥＰＯ通達（OJ EPO 2024，A23）参照。

25 クレジットカードによる手数料支払に関する2017年8月22日付長官決定：OJ EPO 2017，A72，及び，クレジットカードによる手数料支払に関する2022年2月16日付欧州特許庁通達（OJ EPO 2022，A18）参照。

Europäisches Patentamt
European Patent Office
Office européen des brevets

Nur für amtlichen Gebrauch / For official use only / Cadre réservé à l'administration

Tag des Eingangs / Date of receipt / Date de réception

An das Europäische Patentamt
To the European Patent Office
A l'Office européen des brevets

Eintritt in die europäische Phase (EPA als Bestimmungsamt oder ausgewähltes Amt)

Entry into the European phase (EPO as designated or elected Office)

Entrée dans la phase européenne (l'OEB agissant en qualité d'office désigné ou élu)

Europäische Anmeldenummer oder, falls nicht bekannt, PCT-Aktenzeichen oder PCT-Veröffentlichungsnummer / European application number or, if not known, PCT application or PCT publication number / Numéro de la demande de brevet européen ou, à défaut, numéro de dépôt PCT ou de publication PCT

Zeichen des Anmelders oder Vertreters / Applicant's or representative's reference / Référence du demandeur ou du mandataire

1. Anmelder / Applicant / Demandeur

☒ Die Angaben über den (die) Anmelder sind in der internationalen Veröffentlichung enthalten oder vom Internationalen Büro nach der internationalen Veröffentlichung vermerkt worden. / Indications concerning the applicant(s) are contained in the international publication or recorded by the International Bureau after the international publication. / Les indications concernant le(s) demandeur(s) figurent dans la publication internationale ou ont été enregistrées par le Bureau international après la publication internationale.

☐ Änderungen, die das Internationale Büro noch nicht vermerkt hat, sind auf einem Zusatzblatt angegeben. / Changes which have not yet been recorded by the International Bureau are set out on an additional sheet. / Les changements qui n'ont pas encore été enregistrés par le Bureau international sont indiqués sur une feuille additionnelle.

☐ Fehlende Angaben über den oder die Anmelder sind auf einem Zusatzblatt angegeben. / Indications missing for the applicant(s) are given on an additional sheet. / Les indications manquantes concernant un ou plusieurs demandeurs sont mentionnées sur une feuille additionnelle.

☐ Für die Zwecke einer Gebührenermäßigung nach Regel 7a(1) EPÜ erklärt der/jeder Anmelder hiermit, eine Einheit oder natürliche Person nach Regel 7a(2) EPÜ zu sein. / For the purpose of a reduction of fees under Rule 7a(1) EPC the/each applicant hereby declares to be an entity or natural person under Rule 7a(2) EPC. / Afin de percevoir la réduction des taxes en vertu de la règle 7bis(1) CBE, le/chaque demandeur déclare par la présente être une entité ou personne au sens de la règle 7bis(2) CBE.

☐ Für die Zwecke einer Gebührenermäßigung nach Regel 7a(3) EPÜ erklärt der/jeder Anmelder hiermit, eine Einheit oder natürliche Person nach Regel 7a(3) EPÜ zu sein. / For the purpose of a reduction of fees under Rule 7a(3) EPC the/each applicant hereby declares to be an entity or natural person under Rule 7a(3) EPC. / Afin de percevoir la réduction des taxes en vertu de la règle 7bis(3) CBE, le/chaque demandeur déclare par la présente être une entité ou une personne au sens et de la règle 7bis(3) CBE.

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

Zustellanschrift *(siehe Merkblatt II, 1)*	**Address for correspondence** *(see Notes II, 1)*	**Adresse pour la correspondance** *(voir notice II, 1)*

2. **Vertreter** / **Representative** / **Mandataire**

Name und **Geschäftsanschrift** (**Nur einen** Vertreter oder den Namen des Zusammenschlusses angeben, der in das Europäische Patentregister einzutragen ist und an den zugestellt wird)	**Name** and **address of place of business** (Name **only one** representative or association of representatives, to be listed in the Register of European Patents and to whom communications are to be notified)	**Nom** et **adresse professionnelle** (N'indiquer **qu'un seul** mandataire ou le nom du groupement de mandataires qui sera inscrit au Registre européen des brevets et auquel les significations seront faites)
Telefon / Telephone / Téléphone		

☐ Weitere(r) Vertreter auf Zusatzblatt / Additional representative(s) on additional sheet / Autre(s) mandataire(s) sur feuille supplémentaire

3. **Vollmacht** / **Authorisation** / **Pouvoir**

☐ Vollmacht ist beigefügt. / Authorisation is attached. / Un pouvoir est joint.

☐ Allgemeine Vollmacht ist registriert unter Nr: / General authorisation is registered under No.: / Un pouvoir général est enregistré sous le n° :

☐ Allgemeine Vollmacht ist eingereicht, aber noch nicht registriert. / A general authorisation has been filed, but not yet registered. / Un pouvoir général a été déposé, mais n'est pas encore enregistré.

☐ Die beim EPA als PCT-Anmeldeamt eingereichte Vollmacht schließt ausdrücklich die europäische Phase ein. / The authorisation filed with the EPO as PCT receiving Office expressly includes the European phase. / Le pouvoir déposé à l'OEB agissant en qualité d'office récepteur au titre du PCT inclut expressément la phase européenne.

4. **Prüfungsantrag** / **Request for examination** / **Requête en examen**

4.1 ☒ Hiermit wird die Prüfung der Anmeldung gemäß Artikel 94 EPÜ beantragt. Die Prüfungsgebühr wird (wurde) entrichtet. / Examination of the application under Article 94 EPC is hereby requested. The examination fee is being (has been, will be) paid. / Il est demandé par la présente que soit examinée la demande de brevet conformément à l'article 94 CBE. Il est (a été, sera) procédé au paiement de la taxe d'examen.

Prüfungsantrag in einer zugelassenen Nichtamtssprache / Request for examination in an admissible non-EPO language / Requête en examen dans une langue non officielle autorisée

5. **Abschriften** / **Copies** / **Copies**

☐ Zusätzliche Abschriften der im ergänzenden europäischen Recherchenbericht angeführten Schriftstücke werden beantragt. / Additional copies of the documents cited in the supplementary European search report are requested. / Prière de fournir des copies supplémentaires des documents cités dans le rapport complémentaire de recherche européenne.

Anzahl der **zusätzlichen** Sätze von Abschriften / Number of **additional** sets of copies / Nombre de jeux **supplémentaires** de copies

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

EPA/EPO/OEB 1200.2 – 04.25

6.	Für das Verfahren vor dem EPA bestimmte Unterlagen	Documents intended for proceedings before the EPO	Pièces destinées à la procédure devant l'OEB
6.1	Dem Verfahren vor dem EPA als **Bestimmungsamt** (PCT I) sind folgende Unterlagen zugrunde zu legen:	Proceedings before the EPO as **designated Office** (PCT I) are to be based on the following documents:	La procédure devant l'OEB agissant en qualité d'**office désigné** (PCT I) doit se fonder sur les pièces suivantes :
☐	die vom Internationalen Büro **veröffentlichten Anmeldungsunterlagen;** falls die Veröffentlichung einen geänderten Anspruchssatz gemäss Artikel 19 PCT enthält, ersetzt dieser die ursprünglich eingereichten Ansprüche	the **application documents published** by the International Bureau; where the publication includes a set of claims amended under Article 19 PCT, the latter replaces the originally filed claims	les **pièces de la demande publiées** par le Bureau international; lorsque la publication contient des revendications modifiées conformément à l'article 19 PCT, ces dernières remplacent les revendications telles que déposées initialement
☐	soweit sie nicht ersetzt werden durch die beigefügten **Änderungen**.	unless replaced by the **amendments** enclosed.	dans la mesure où elles ne sont pas remplacées par les **modifications** jointes.
☐	Stellungnahmen zu dem vom EPA als Internationaler Recherchenbehörde erstellten schriftlichen Bescheid und/ oder Bemerkungen bzw. Stellungnahmen zu den Erläuterungen in dem vom EPA als mit der ergänzenden internationalen Recherche beauftragten Behörde erstellten ergänzenden internationalen Recherchenbericht (Regel 45*bis*.7 e) PCT)	Comments on the written opinion established by the EPO as the International Searching Authority and/or observations or, where applicable, on the explanations given in the Supplementary International Search Report established by the EPO as the Supplementary International Searching Authority (Rule 45*bis*.7(e) PCT)	Commentaires sur l'opinion écrite établie par l'OEB agissant en qualité d'administration chargée de la recherche internationale et/ou observations, ou, le cas échéant, commentaires sur les explications figurant dans le rapport de recherche internationale supplémentaire établi par l'OEB agissant en qualité d'administration chargée de la recherche internationale supplémentaire (règle 45*bis*.7e) PCT)
	Soweit erforderlich, sind weitere Angaben auf einem Zusatzblatt einzureichen.	*Where necessary, further details should be submitted on an additional sheet.*	*Le cas échéant, des informations complémentaires doivent être fournies sur une feuille additionnelle.*
6.2	☐ Dem Verfahren vor dem EPA als **ausgewähltem Amt** (PCT II) sind folgende Unterlagen zugrunde zu legen: die dem **internationalen vorläufigen Prüfungsbericht zugrunde gelegten Unterlagen**, einschließlich etwaiger **Anlagen**	Proceedings before the EPO as **elected Office** (PCT II) are to be based on the following documents: the **documents on which the international preliminary examination report is based**, including any **annexes**	La procédure devant l'OEB agissant en qualité d'**office élu** (PCT II) doit se fonder sur les pièces suivantes : les **pièces sur lesquelles se fonde le rapport d'examen préliminaire international**, y compris ses **annexes** éventuelles
☐	soweit sie nicht ersetzt werden durch die beigefügten **Änderungen**.	unless replaced by the **amendments** enclosed.	dans la mesure où elles ne sont pas remplacées par les **modifications** jointes.
☐	Stellungnahmen zu dem vom EPA als mit der internationalen vorläufigen Prüfung beauftragter Behörde erstellten internationalen vorläufigen Prüfungsbericht und/oder Bemerkungen sind beigefügt.	Comments on the international preliminary examination report established by the EPO as the International Preliminary Examining Authority and/or observations are enclosed.	Les commentaires sur le rapport d'examen préliminaire international établi par l'OEB agissant en qualité d'administration chargée de l'examen préliminaire international et/ou les observations sont joints.
	Soweit erforderlich, sind weitere Angaben auf einem Zusatzblatt einzureichen.	*Where necessary, further details should be submitted on an additional sheet.*	*Le cas échéant, des informations complémentaires doivent être fournies sur une feuille additionnelle.*
☒	Sind dem EPA als mit der internationalen vorläufigen Prüfung beauftragter Behörde **Versuchsberichte** zugegangen, dürfen diese dem Verfahren vor dem EPA zugrunde gelegt werden.	If the EPO as International Preliminary Examining Authority has received **test reports**, these may be used as the basis of proceedings before the EPO.	Si l'OEB, agissant en qualité d'administration chargée de l'examen préliminaire international, a reçu des **rapports d'essais**, ceux-ci peuvent être utilisés comme base dans la procédure devant l'OEB.
	Anmerkung zu den Feldern 6.1 und 6.2: *Bei Anmeldungen, die mehr als 35 Seiten umfassen, sollen in der Tabelle auf Seite 8 Angaben betreffend die Berechnung der Zusatzgebühren gemacht werden.*	***Note on sections 6.1 and 6.2:*** *For applications comprising more than 35 pages, indications regarding the calculation of the additional fee should be given in the table on page 8.*	***Remarque concernant les rubriques 6.1 et 6.2 :*** *pour les demandes comportant plus de 35 pages, des indications relatives au calcul de la taxe additionnelle doivent figurer dans la tableau de la page 8.*
6.3	☐ Eine Kopie der Recherchenergebnisse der Behörde, bei der die frühere(n) Anmeldung(en), deren Priorität beansprucht wird, eingereicht wurde(n), ist beigefügt (Regel 141 (1) EPÜ).	For each of the previous applications whose priority is claimed a copy is attached of the search results produced by the authority with which the application was filed (Rule 141(1) EPC).	Il est joint une copie des résultats de toute recherche effectuée par l'administration auprès de laquelle la (les) demande(s) antérieure(s) dont la priorité est revendiquée a (ont) été déposée(s) (règle 141(1) CBE).

EPA/EPO/OEB 1200.3 – 04.25

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

7.	Übersetzungen	Translations	Traductions
	Beigefügt sind die nachfolgend angekreuzten Übersetzungen in einer der Amtssprachen des EPA (Deutsch, Englisch, Französisch):	Translations in one of the official languages of the EPO (English, French, German) are enclosed as crossed below:	Vous trouverez, ci-joint, les traductions cochées ci-après dans l'une des langues officielles de l'OEB (allemand, anglais, français) :
	*a) Im Verfahren vor dem EPA als **Bestimmungsamt oder ausgewähltem Amt** (PCT I + II):*	*(a) In proceedings before the EPO as **designated or elected Office** (PCT I + II):*	*a) Dans la procédure devant l'OEB agissant en qualité d'**office désigné ou élu** (PCT I + II) :*
7.1 ☐	Übersetzung der **internationalen Anmeldung in der ursprünglich eingereichten Fassung** (Beschreibung, Ansprüche, etwaige Textbestandteile in den Zeichnungen), der veröffentlichten Zusammenfassung und etwaiger Angaben über biologisches Material nach Regel 13*bis*.3 und 13*bis*.4 PCT	Translation of the **international application** (description, claims, any text in the drawings) **as originally filed**, of the abstract as published and of any indication under Rule 13*bis*.3 and 13*bis*.4 PCT regarding biological material	Traduction de la **demande internationale telle que déposée initialement** (description, revendications, textes figurant éventuellement dans les dessins), de l'abrégé publié et de toutes indications visées aux règles 13*bis*.3 et 13*bis*.4 PCT concernant le matériel biologique
7.2 ☐	Übersetzung der **prioritätsbegründenden Anmeldung(en)** (nur nach Aufforderung durch das EPA, Regel 53 (3) EPÜ)	Translation of **the priority application(s)** (to be filed only at the EPO's request, Rule 53(3) EPC)	Traduction de la (des) **demande(s) dont la priorité est revendiquée** (à produire seulement sur invitation de l'OEB, règle 53(3) CBE)
7.3 ☐	Es wird hiermit erklärt, dass die internationale Anmeldung in ihrer ursprünglich eingereichten Fassung eine vollständige Übersetzung der früheren Anmeldung ist (Regel 53 (3) EPÜ).	It is hereby declared that the international application as originally filed is a complete translation of the previous application (Rule 53(3) EPC).	Il est déclaré par la présente que la demande internationale telle que déposée initialement est une traduction intégrale de la demande antérieure (règle 53(3) CBE).
	*b) **Zusätzlich** im Verfahren vor dem EPA als **Bestimmungsamt** (PCT I):*	*(b) **In addition**, in proceedings before the EPO as **designated Office** (PCT I):*	*b) **De plus**, dans la procédure devant l'OEB agissant en qualité d'**office désigné** (PCT I) :*
7.4 ☐	Übersetzung der nach Artikel 19 PCT ***geänderten Ansprüche*** nebst Erklärung, falls diese dem Verfahren vor dem EPA zugrunde gelegt werden sollen (siehe Feld 6).	Translation of **amended claims** and any statement under Article 19 PCT, if the claims as amended are to form the basis for the proceedings before the EPO (see Section 6).	Traduction des **revendications modifiées** et de la déclaration faite conformément à l'article 19 PCT, si la procédure devant l'OEB doit être fondée sur les revendications modifiées (voir la rubrique 6).
	*c) **Zusätzlich** im Verfahren vor dem EPA als **ausgewähltem Amt** (PCT II):*	*(c) **In addition**, in proceedings before the EPO as **elected Office** (PCT II):*	*c) **De plus**, dans la procédure devant l'OEB agissant en qualité d'**office élu** (PCT II) :*
7.5 ☐	Übersetzung der **Anlagen zum internationalen vorläufigen Prüfungsbericht**	Translation of any **annexes to the international preliminary examination report**	Traduction des **annexes du rapport d'examen préliminaire international**

8.	Biologisches Material	Biological material	Matière biologique
☐	Die Erfindung verwendet und/oder bezieht sich auf biologisches Material, das nach Regel 13*bis* PCT und Regel 31 EPÜ hinterlegt worden ist.	The invention uses and/or relates to biological material deposited under Rule 13*bis* PCT and Rule 31 EPC.	L'invention utilise et/ou concerne de la matière biologique déposée conformément à la règle 13*bis* PCT et à la règle 31 CBE.
	Bezugszeichen	Identification reference	Référence d'identification
	Hinterlegungsstelle (Name und Adresse)	Depositary institution (Name and address)	Autorié de dépôt (Nom et adresse)
	Eingangsnummer	Accession number	Numéro d'ordre

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

☐ Die **Angaben nach Regel 31 (1) c) EPÜ** (falls noch nicht bekannt, die Hinterlegungsstelle und das (die) vom Hinterleger zugeteilte(n) Bezugszeichen [Nummer, Symbole usw.]) sind in der internationalen Veröffentlichung oder in der gemäß Feld 7 eingereichten Übersetzung enthalten auf Seite(n)/Zeile(n):

The **particulars referred to in Rule 31(1) (c) EPC** (if not yet known, the depository institution and the identification reference(s) [number, symbols, etc.] of the depositor) are given in the international publication or in the translation submitted under Section 7 on page(s)/line(s):

Les **indications visées à la règle 31(1)c) CBE** (si elles ne sont pas encore connues, l'autorité de dépôt et la (les) référence(s) d'identification [numéro ou symboles etc.] du déposant) figurent dans la publication internationale ou dans la traduction produite conformément à la rubrique 7 à la/aux page(s)/ligne(s) :

Die **Empfangsbescheinigung(en)** der Hinterlegungsstelle

The **receipt(s) of deposit** issued by the depositary institution

Le(s) **récépissé(s) de dépôt** délivré(s) par l'autorité de dépôt

☐ ist (sind) beigefügt.

is (are) enclosed.

est (sont) joint(s).

☐ wird (werden) nachgereicht.

will be filed later.

sera (seront) produit(s) ultérieurement.

☐ Verzicht auf die Verpflichtung des Antragstellers nach Regel 33 (2) EPÜ auf gesondertem Schriftstück

Waiver of the right to an undertaking from the requester pursuant to Rule 33(2) EPC attached

Renonciation, sur document distinct, à l'engagement du requérant au titre de la règle 33(2) CBE

9. Nucleotid- und Aminosäuresequenzen / Nucleotide and amino acid sequences / Séquences de nucléotides et d'acides aminés

9.1 ☐ Das Sequenzprotokoll wurde gemäß Regel 5.2 (a) PCT eingereicht oder gemäß Regel 13*ter*.1 (a) PCT beim EPA als ISA eingereicht oder dem EPA auf andere Weise in einem Format zugänglich gemacht, das dem am internationalen Anmeldetag geltenden WIPO-Standard entspricht.

The sequence listing was filed under Rule 5.2(a) PCT, or furnished to the EPO as ISA under Rule 13*ter*.1(a) PCT, or is otherwise available to the EPO, in a format complying with the WIPO Standard applicable at the international date of filing.

Le listage de séquences a été déposé au titre de la règle 5.2 (a) PCT, fourni à l'OEB agissant en tant qu'ISA au titre de la règle 13*ter*.1 (a) PCT, ou mis à la disposition de l'OEB par un autre moyen, dans un format conforme à la norme de l'OMPI applicable à la date du dépôt international.

9.2 ☐ Das Sequenzprotokoll wird anliegend in einem Format nachgereicht, das dem am internationalen Anmeldetag geltenden WIPO-Standard entspricht.

The sequence listing is furnished herewith in a format complying with the WIPO Standard applicable at the international date of filing.

Le listage de séquences dans un format conforme à la norme de l'OMPI applicable à la date du dépôt international est fourni ci-joint

☐ Das Sequenzprotokoll geht nicht über den Inhalt der Anmeldung in der ursprünglich eingereichten Form hinaus.

The sequence listing does not include matter which goes beyond the application as filed.

Le listage des séquences ne s'étend pas au-delà du contenu de la demande telle qu'elle a été déposée.

10. Benennung von Vertragsstaaten / Designation of contracting states / Désignation d'Etats contractants

Alle Vertragsstaaten, die dem EPÜ **bei Einreichung der internationalen Patentanmeldung** angehören, gelten als benannt (siehe Artikel 79 (1) EPÜ), soweit sie in der internationalen Anmeldung bestimmt sind.

All the contracting states party to the EPC **at the time of filing of the international patent application** and designated in the international application are deemed to be designated (see Article 79(1) EPC).

Tous les Etats contractants qui sont parties à la CBE **lors du dépôt de la demande de brevet internationale** et sont désignés dans la demande internationale sont réputés désignés (voir article 79(1) CBE).

11. Erstreckung/Validierung / Extension/Validation / Extension/Validation

Diese Anmeldung gilt als Antrag, die europäische Patentanmeldung und das darauf erteilte europäische Patent auf alle in der internationalen Anmeldung bestimmten Nichtvertragsstaaten des EPÜ zu erstrecken, mit denen am Tag der Einreichung der internationalen Anmeldung Erstreckungs- oder Validierungsabkommen in Kraft waren. Der Antrag gilt jedoch als zurückgenommen, wenn die Erstreckungs- bzw. die Validierungsgebühr nicht fristgerecht entrichtet wird.

This application is deemed to be a request to extend the effects of the European patent application and the European patent granted in respect of it to all non-contracting states to the EPC designated in the international application with which extension or validation agreements were in force on the date on which the application was filed. However, the request is deemed withdrawn if the extension fee or validation fee, whichever is applicable, is not paid within the prescribed time limit.

La présente demande est réputée constituer une requête en extension des effets de la demande de brevet européen et du brevet européen délivré sur la base de cette demande à tous les Etats non parties à la CBE qui sont désignés dans la demande internationale et avec lesquels des accords d'extension ou de validation étaient en vigueur à la date du dépôt de la demande. Cette requête est toutefois réputée retirée si la taxe d'extension ou, le cas échéant, la taxe de validation n'est pas acquittée en temps utile.

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

11.1

Es ist beabsichtigt, die Erstreckungsgebühr(en) für folgende Staaten zu entrichten:	It is intended to pay the extension fee(s) for the following state(s):	Il est envisagé de payer la(les) taxe(s) d'extension pour les Etats suivants :
Hinweis: Im automatischen Abbuchungsverfahren werden nur für die hier angekreuzten Staaten Erstreckungsgebühren abgebucht, sofern dem EPA nicht vor Ablauf der Zahlungsfrist ein anderslautender Auftrag zugeht.	**Note:** Under the automatic debiting procedure, extension fees will be debited only for states indicated here, unless the EPO is instructed otherwise before expiry of the period for payment.	**Veuillez noter** que dans le cadre de la procédure de prélèvement automatique des taxes d'extension, le compte est débité du montant dû seulement pour les Etats cochés ici, sauf instruction contraire reçue avant l'expiration du délai de paiement.
☐ **BA** Bosnien und Herzegowina	Bosnia and Herzegovina	Bosnie-Herzégovine
☐		
(Platz für in der internationalen Anmeldung bestimmte Staaten, mit denen Erstreckungsabkommen am Anmeldetag der internationalen Anmeldung in Kraft waren)	*(Space for states which were designated in the international application and with which extension agreements existed on the date of filing of the international application)*	*(Espace prévu pour des Etats désignés dans la demande internationale avec lesquels des accords d'extension existaient à la date de dépôt de la demande internationale)*

11.2

Es ist beabsichtigt, die Validierungsgebühr(en) für folgende Staaten zu entrichten:	It is intended to pay the validation fee(s) for the following state(s):	Il est envisagé de payer la(les) taxe(s) de validation pour les Etats suivants :
Hinweis: Im automatischen Abbuchungsverfahren werden nur für die hier angekreuzten Staaten Validierungsgebühren abgebucht, sofern dem EPA nicht vor Ablauf der Zahlungsfrist ein anderslautender Auftrag zugeht.	**Note:** Under the automatic debiting procedure, validation fees will be debited only for states indicated here, unless the EPO is instructed otherwise before expiry of the period for payment.	**Veuillez noter** que dans le cadre de la procédure de prélèvement automatique des taxes de validation, le compte est débité du montant dû seulement pour les Etats cochés ici, sauf instruction contraire reçue avant l'expiration du délai de paiement.
☐ **KH** Kambodscha	Cambodia	Cambodge
➔ Beachten Sie bitte, dass derzeit Arzneimittel in Kambodscha bis 2033 vom Patentschutz ausgenommen sind: Siehe ABl EPA 2018, A16	➔ Note that pharmaceutical products are currently excluded from patent protection in Cambodia until 2033: see OJ EPO 2018, A16	➔ Veuillez noter que les produits pharmaceutiques sont actuellement exclus de la protection par brevet au Cambodge jusqu'en 2033, cf. JO OEB 2018, A16
☐ **MA** Marokko	Morocco	Maroc
☐ **MD** Republik Moldau	Republic of Moldova	République de Moldavie
☐ **TN** Tunesien	Tunisia	Tunisie
☐ **GE** Georgien	Georgia	Géorgie
☐ **LA** Demokratische Volksrepublik Laos	The Lao People's Democratic Republic	La République démocratique populaire lao
☐		
(Platz für in der internationalen Anmeldung bestimmte Staaten, mit denen Validierungsabkommen nach Drucklegung dieses Formblatts in Kraft treten)	*(Space for states which were designated in the international application and with which validation agreements enter into force after this form has been printed)*	*(Espace prévu pour des Etats désignés dans la demande internationale avec lesquels des accords de validation entreront en vigueur après l'impression du présent formulaire)*

12. Beschleunigung des Verfahrens / Acceleration of procedure / Accélération de la procédure

12.1 Vorzeitige Bearbeitung / Early processing / Traitement anticipé

☐ Hiermit wird die vorzeitige Bearbeitung der Anmeldung gemäß Artikel 23 (2) / 40 (2) PCT beantragt („vorzeitiger Eintritt in die europäische Phase").	Early processing of the application pursuant to Article 23(2) / 40(2) PCT is hereby requested ("early entry into the European phase").	Par la présente, le traitement anticipé de la demande selon les articles 23(2) / 40(2) PCT est demandé (« entrée anticipée dans la phase européenne »).
➔ Bitte beachten Sie die Erfordernisse, die für einen wirksamen Antrag auf vorzeitige Bearbeitung erfüllt werden müssen, sowie dessen rechtliche Konsequenzen (s. „Merkblatt zum Formblatt EPA 1200").	➔ Please take note of the further requirements for the request to be effective and the legal consequences (see "Notes on EPO Form 1200").	➔ Prière de noter les conditions requises à remplir pour qu'une requête en traitement anticipé soit valable, ainsi que les conséquences juridiques (voir la « Notice concernant le formulaire OEB 1200 »).

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

12.2	**Verzichtserklärungen**	**Waivers**	**Renonciations**
☐	Der Anmelder verzichtet auf die Mitteilung nach Regel 161 (1) oder (2) und 162 EPÜ.	The applicant waives his right to the communication under Rules 161(1) or (2) and 162 EPC.	Le demandeur renonce au droit de recevoir la notification émise en vertu des règles 161(1) ou (2) et 162 CBE.
☐	Der Anmelder verzichtet auf die Aufforderung nach Regel 70 (2) EPÜ, zu erklären, ob die Anmeldung aufrechterhalten wird.	The applicant waives his right to be asked under Rule 70(2) EPC whether he wishes to proceed further with the application.	Le demandeur renonce à être invité, conformément à la règle 70(2) CBE, à déclarer s'il souhaite maintenir sa demande.
13.	**Zahlungen** Bezüglich der Gebührenentrichtung, insbesondere über das laufende Konto, wird auf Abschnitt 13 des Merkblatts zum Formblatt für den Eintritt in die europäische Phase (EPA als Bestimmungsamt oder ausgewähltes Amt) (Formblatt EPA/EPO/ OEB 1200) verwiesen.	**Payment** With regard to the payment of fees, in particular via deposit account, reference is made to Section 13 of the Notes on Form EPA/EPO/OEB 1200 for entry into the European phase (EPO as designated or elected Office).	**Paiement** En ce qui concerne le paiement des taxes, en particulier via un compte courant, ii est fait reference a la rubrique 13 de la notice concernant le formulaire EPA/EPO/ OEB 1200 relatif a l'entree dans la phase europeenne (OEB agissant en quallte d'office designe ou elu).
14.	gestrichen	deleted	supprimé
15.	**Unterschrift(en) des (der) Anmelder(s) oder Vertreter**	**Signature(s) of applicant(s) or representative**	**Signature(s) du (des) demandeur(s) ou du mandataire**
	Name(n) des (der) Unterzeichneten bitte in Druckschrift wiederholen und bei juristischen Personen auch die Stellung des (der) Unterzeichneten innerhalb der Gesellschaft angeben.	Under signature please print name and, in the case of legal persons, position within the company.	Prière d'indiquer en caractères d'imprimerie le ou les noms des signataires ainsi que, s'il s'agit d'une personne morale, la position occupée au sein de celle-ci par le ou les signataires.
	Für Angestellte (Art. 133 (3) EPÜ) mit allgemeiner Vollmacht Nr.:	**For employees (Art. 133(3) EPC) with general authorisation No.:**	**Pour les employés (art. 133(3) CBE) disposant d'un pouvoir général n°:**
	Ort / Datum	**Place / Date**	**Lieu / Date**

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

Tabelle zu Feld 6 des Formblatts 1200.3

Table for section 6 of Form 1200.3

Tableau afférent à la rubrique 6 du formulaire 1200.3

Der Berechnung der Zusatzgebühr zugrunde zu legende Unterlagen (Art. 2(1), Nr. 1a, GebO):[1] / Documents on which the calculation of the additional fee is based (Art. 2(1), item 1a, RFees):[1] / Pièces fondant le calcul de la taxe additionnelle (art. 2(1), point 1bis RRT) :[1]		Seite(n) von ... bis ...[2] Page(s) from ... to ...[2] Page(s) ... à ...[2]	Anzahl der Seiten[3] Number of pages[3] Nombre de pages[3]
Veröffentlichte Fassung der internationalen Anmeldung / International application as published / Demande internationale telle que publiée	Beschreibung / description / description		
	Ansprüche / claims / revendications		
	Zeichnungen / drawings / dessins		
	Zusammenfassung / abstract / abrégé		1
Geänderte Ansprüche nach Art. 19 PCT (veröffentlicht mit der internationalen Anmeldung oder gesondert veröffentlicht) / Amended claims under Art. 19 PCT (published with the international application or published separately) / Revendications modifiées en vertu de l'art. 19 PCT (telles que publiées avec la demande internationale ou telles que publiées séparément)			
Änderungen nach Art. 34 PCT / Amendments under Art. 34 PCT / Modifications en vertu de l'art. 34 PCT	Beschreibung / description / description		
	Ansprüche / claims / revendications		
	Zeichnungen / drawings / dessins		
Beim Eintritt in die europäische Phase eingereichte Änderungen / Amendments filed on entry into European phase / Modifications présentées lors de l'entrée dans la phase européenne	Beschreibung / description / description		
	Ansprüche / claims / revendications		
	Zeichnungen / drawings / dessins		
Anzahl der Seiten insgesamt / Total number of pages / Nombre total de pages			1
Gebührenfreie Seiten (Art. 2(1) Nr. 1a GebO) / Fee-exempt pages (Art. 2(1), item 1a, RFees) / Pages exemptes de taxes (art. 2(1), point 1bis RRT)			−35
Anzahl der gebührenpflichtigen Seiten / Number of pages to be paid for / Nombre de pages soumises au paiement de la taxe			

EPA/EPO/OEB 1200.8 – 04.25

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

Fußnoten	Footnotes	Notes de bas de page
1 Zu Fällen, in denen die internationale Anmeldung nicht in einer Amtssprache des EPA veröffentlicht wurde, siehe die Mitteilung zur Ergänzung der Mitteilung des Europäischen Patentamts vom 26. Januar 2009 über die Gebührenstruktur 2009 (ABl. EPA 2009, 338).	For cases where the international application has not been published in an official language of the EPO, see the Notice supplementing the Notice from the European Patent Office dated 26 January 2009 concerning the 2009 fee structure (OJ EPO 2009, 338).	Pour les cas où à la demande internationale n'a pas été publiée dans une langue officielle de l'OEB, cf. Communiqué complétant le communiqué de l'Office européen des brevets, en date du 26 janvier 2009, relatif à la structure des taxes 2009 (JO OEB 2009, 338).
2 In dieser Spalte sind nur die Seiten anzugeben, die der Berechnung der Zusatzgebühr (Art. 2(1), Nr. 1a GebO) zugrunde zu legen sind. Verbleibende Seiten/Teile der veröffentlichten Fassung der Anmeldung und/oder der gemäß Artikel 19 PCT und/oder Artikel 34 PCT geänderten Anmeldung, die zu ersetzen sind, sind nicht in dieser Spalte anzugeben.	Only those pages to be taken into account for the calculation of the additional fee (Art. 2(1), item 1a, RFees) shall be indicated in this column. Any remaining pages/parts of the application as published and/or amended under Article 19 PCT and/or Article 34 PCT which are to be replaced shall not be indicated in this column.	Il convient de n'indiquer dans cette colonne que les pages devant être prises en considération pour le calcul de la taxe additionnelle (art. 2(1), point 1bis RRT). Si la demande telle que publiée et/ou modifiée au titre de l'article 19 PCT et/ou de l'article 34 PCT contient d'autres pages/parties qui doivent être remplacées, prière de ne pas mentionner les pages/parties en question dans cette colonne.
3 In dieser Spalte ist nur die Zahl der Seiten anzugeben, die der Berechnung der Zusatzgebühr (Art. 2, Nr. 1a GebO) zugrunde zu legen sind.	Only the number of pages to be taken into account for the calculation of the additional fee (Art. 2, item 1a, RFees) shall be indicated in this column.	Il convient de n'indiquer dans cette colonne que le nombre de pages devant être prises en considération pour le calcul de la taxe additionnelle (art. 2, point 1bis RRT).

EPA/EPO/OEB 1200.9 – 04.25

Europäisches Patentamt
European Patent Office
Office européen des brevets

Notes on EPA/EPO/OEB Form 1200 for entry into the European phase (EPO as designated or elected Office)

I. General instructions

These notes explain how to complete EPA/EPO/OEB Form 1200. To file international applications under the Patent Cooperation Treaty (PCT) Form PCT/RO/101 should be used. The appropriate form to request the grant of a European patent is EPA/EPO/OEB Form 1001.

The requirements for entry into the European phase are laid down in the European Patent Convention (EPC) and its Implementing Regulations.

Accelerated prosecution

For those seeking faster search or examination for their applications, the "PACE" programme for accelerated prosecution of European patent applications (OJ EPO 2015, A93) offers effective options for shortening the processing time.

PACE requests filed before the end of the international phase will not be effective unless accompanied by an express request for early processing under Article 23(2) or 40(2) PCT (see point 12.1).

For other ways to expedite the European grant procedure, see the notice from the EPO dated 30 November 2015 (OJ EPO 2015, A94) and point 12.

Entry into the European phase – Form 1200

Under Rule 159(1) EPC, on entry into the European phase before the EPO as designated or elected Office applicants must perform the acts specified in Rules 159(1) EPC within 31 months of the filing date or, if priority has been claimed, the (earliest) priority date.

Use of EPA/EPO/OEB Form 1200 is recommended. This form is available in the EPO's online filing tools (see (a) below) and for download from epo.org for those who prefer to file by post (see (b) below).

If there is not enough space on the form for the required information, an additional sheet should be filed, indicating the number and heading (e.g. "2 - Additional representative(s)"; "6 - Documents intended for proceedings before the EPO").

Applicants should indicate their internal reference in the box above section 1 and in the corresponding box at the bottom of each page.

Filing of documents

EPA/EPO/OEB Form 1200 and attachments must be filed direct with the EPO.

(a) Online

EPA/EPO/OEB Form 1200, attached translations and amendments to the application documents may be filed in electronic form , i.e. via EPO Online Filing, Online Filing 2.0 or the EPO Contingency Upload Service. The online filing fee is less than the fee for filing on paper. For more details go to epo.org/en/applying/myepo-services.

(b) By post or in person

EPA/EPO/OEB Form 1200 need only be filed in one copy. The same applies to attached translations and amendments to the application documents. Special rules apply to sequence listings (see II.9).

II. Filling in the form

The numbering below corresponds to the sections of the form.

1. Applicant

Third checkbox

For the purposes of Rules 160(3) and 39(2a), which were introduced in view of Article 5s(3) of Regulation (EU) No 833/2014 as amended, the nationality or nationalities and residence or place of business of all applicants must always be indicated on a separate sheet on entry into the European phase.

If the address is missing for any of the applicants on entry into the European phase (as may occur under Rule 26.2*bis*(b) PCT), this information must also be filed on a separate sheet.

Fourth checkbox: declaration under Rule 7b(1) EPC of status as a natural person or entity under Rule 7a(2) EPC – language-based fee reduction

For applicants entitled to file the request for examination in an admissible non-EPO language (Article 14(4) – see section 4.1), the examination

fee is reduced by 30% provided they are a microenterprise, an SME, a natural person, a non-profit organisation, a university or a public research organisation (Rule 7a(2) EPC , Article 14(1) RFees).

Applicants wishing to benefit from the reduction of the examination fee under Rule 7a(1) EPC must, in addition to fulfilling the requirements of Article 14(4), declare that they are an entity or natural person covered by Rule 7a(2) EPC. They must file this declaration at the latest by the time of payment of the examination fee, either by selecting this checkbox or separately (e.g. using EPA/EPO/OEB Form 1011 available for download from epo.org). If there are multiple applicants, for the reduction to apply, each one must be an entity or a natural person within the meaning of Rule 7a(2) EPC. In such cases, it is however sufficient for only one of them to be entitled to file documents in an admissible non-EPO language (Article 14(4), Rule 7a(1) EPC). For more details see OJ EPO 2024, A8.

Fifth checkbox: declaration under Rule 7b(1) of status as a natural person or entity under Rule 7a(3) EPC– micro-entity fee reduction

Applicants wishing to benefit from the fee reduction under Rule 7a(3) EPC must declare that they are an entity or natural person covered by Rule 7a(3) EPC. They must file this declaration at the latest by the time of payment of the fee concerned, either by selecting this checkbox or separately (e.g. using EPA/EPO/OEB Form 1011 available for download from epo.org). If there are multiple applicants, for the reduction to apply, each one must be an entity or natural person within the meaning of Rule 7a(3) EPC. In addition, the same applicant(s) may not have filed five or more applications (EP and Euro-PCT) in the five preceding years (Rule 7a(4) EPC).

Applicants may qualify for both fee reductions under Rules 7a(1) and 7a(3). These are then calculated sequentially (Article 14(3) RFees). For more details see OJ EPO 2024, A8.

Address for correspondence

An address for correspondence may be given only by applicants who are not obliged to appoint a professional representative authorised to act before the EPO (Article 133 EPC) and have not appointed one. It must be the applicant's own address, and in an EPC contracting state. Addresses for correspondence accepted for proceedings in the international phase but which do not fulfil those conditions will not be accepted in proceedings before the EPO in the European phase (see OJ EPO 2014, A99).

2. Representative (Articles 133 and 134 EPC)

Applicants not having their residence or principal place of business in an EPC contracting state must be represented by a professional representative and act through him in all proceedings established by the EPC (Article 133(2) EPC). Section 2 must always be completed if a professional representative or a legal practitioner entitled to act as such (Article 134(1) and (8)) is appointed.

3. Authorisation (Rule 152 EPC)

In accordance with the decision of the President of the EPO dated 8 July 2024, professional representatives and legal practitioners entitled to act as representatives under Article 134(8), who identify themselves as such are required to file a signed authorisation only in particular circumstances (see OJ EPO 2024, A75). However, an employee acting for an applicant under Article 133(3), first sentence, EPC who is neither a professional representative nor a legal practitioner under Article 134(8) must file a signed authorisation unless an authorisation which expressly empowers him to act in proceedings established by the EPC has previously been filed with the EPO as receiving Office.

If an association registered with the EPO is appointed as representative (Rule 152(11) EPC), the association's registered name and registration number must be indicated.

If an authorisation is required, the use of EPA/EPO/OEB Form 1003 is recommended for individual authorisations and EPA/EPO/OEB Form 1004 for general authorisations.

4. Request for examination (Articles 150(2) and 94 and Rule 70 EPC)

4.1 The request for examination is not deemed to be filed until the examination fee has been paid (Article 94(1) and Rule 70(1) EPC). The checkbox beside the request for examination is selected by default in section 4.1.

The request for examination (i.e. written request plus payment of the examination fee) must be filed either up to six months from the date on which the international search report (or the declaration under Article 17(2)(a) PCT) was published (Article 153(6) EPC) or within 31 months of the filing date or, where applicable, the (earliest) priority date, whichever period ends later. In practice this means that the request for examination must be submitted within the 31-month period (Rule 159(1)(f) EPC) unless the international search report was published late.

Request for examination in an admissible non-EPO language

Persons having their residence or principal place of business in an EPC contracting state with an official language other than English, French or German, and nationals of that state who are resident abroad, may file the request for

examination in an admissible non-EPO language (Article 14(4) EPC), using the space provided.

The request for examination is available in all admissible non-EPO languages at epo.org.

6. Documents intended for proceedings before the EPO (Rule 159(1)(b) EPC)

When an application enters the European phase applicants must specify the application documents, as originally filed or as amended, on which the European grant procedure is to be based (Rule 159(1)(b) EPC). Section 6 allows them to clarify whether they wish to proceed with

- the **published documents,** whereby any amended claims filed with the International Bureau under Article 19 PCT replace the originally filed claims, unless expressly stated to the contrary – in proceedings before the EPO as **designated Office** (section 6.1), or
- the documents on which the **international preliminary examination report is based** – in proceedings before the EPO as **elected Office** under PCT Chapter II (section 6.2).

Sections 6.1 and 6.2 also provide the possibility to indicate that amended documents filed on entry into the European phase are to form the basis for the grant procedure.

Whenever amendments are filed, the applicant must identify them and indicate the basis for them in the application as filed (Rule 137(4) EPC), preferably in a separate letter (see Guidelines for Examination in the EPO, E-IX, 3.4 and H-III, 2.1 and 2.1.1).

6.3 Copies of the search results (Rule 141(1) EPC)

For each of the previous applications whose priority is claimed, a copy of the search results produced by the authority with which the application was filed (Rule 141(1) EPC) has to be supplied.

This checkbox is to be selected only if the copies of the documents are indeed supplied when filing the form for entry into the European phase. If, however, a copy of the search results is included in the file by the EPO (Rule 141(2) EPC), no action is required on the part of the applicant (see Guidelines for Examination in the EPO, A-III, 6.12).

7. Translations

7.1 Translation of the international application

If the international application was **not** published in an EPO official language, the applicant must furnish the EPO with a translation of that application in such a language within 31 months of the filing date or, where applicable, the (earliest) priority date.

The proceedings in the European phase will be conducted in the language of the translation. The translation must include the description, the claims as originally filed, any text in the drawings, and the abstract. It must also include any indications under Rule 13*bis*.3 and 13*bis*.4 PCT in the case of inventions relating to biological material and any published request for rectification (Rule 91.3(d) PCT). For a complete list of possible translation items, see Guidelines for Examination in the EPO, E-IX, 2.1.3.

7.2 Translation of the priority application

Under Rule 53(3) EPC, applicants may be invited by the EPO to file a translation of the previous (priority) application (see also OJ EPO 2013, 150).

Alternatively, they can submit a declaration under Rule 53(3) that the European patent application is a complete translation of the previous application. They can do this by selecting the checkbox in section 7.3. In this case, no invitation to file a translation of the priority application will be issued.

7.4 Claims amended under Article 19 PCT

If the applicant wishes the subsequent proceedings to be based on the claims as amended under Article 19 PCT, the translation must also include those claims, together with any explanatory statement (Rule 49.5(a)(ii), 49.5(c) and (c-*bis*) PCT).

7.5 Translation of annexes

Where **PCT Chapter II** applies, applicants must prepare and file translations of all annexes to the international preliminary examination report (Article 36(2)(b) and (3)(b), Rule 70.16(a) PCT, Rule 74.1 PCT), regardless of whether they are seeking patent protection for the same version of the application documents as was the subject of that report.

8. Biological material

To enable the EPO to check compliance with the requirements under Rule 13*bis* PCT in conjunction with Rule 31(1)(c) EPC, applicants should indicate the name and address of the depositary institution and the accession number of the deposited biological material in section 8. In addition, the identification reference of the biological material can be specified.

Applicants should also indicate where in the description the information required under Rule 31(1)(c) EPC (depositary institution and the deposit accession number) or the depositor's identification reference can be found.

To further enable the EPO to check compliance with Rule 31 EPC, the deposit receipt issued by the depositary institution is to be submitted to the EPO. Applicants are strongly advised to submit the deposit receipt when filing this form.

Waiver under Rule 33(1) and (2) EPC

Applicants may waive their right under Rule 33(1) and (2) EPC to an undertaking from the requester to issue a sample of the biological material, provided that they are the depositor of the biological material concerned. This waiver must be expressly declared to the EPO in the form of a separate, signed statement. It must specify the biological material concerned (depositary institution and accession number or depositor's reference number as shown in the application documents). It may be submitted at any time.

9. Nucleotide and amino acid sequences

9.1 If the application discloses one or more nucleotide and/or amino acid sequences, a sequence listing in electronic form complying with the applicable WIPO standard and the Administrative Instructions under the PCT is normally available to the EPO as designated/elected Office if such sequence listing was contained in the international application in accordance with Rule 5.2(a) PCT, furnished to the EPO as International Authority under Rule 13*ter*.1(a) PCT, or otherwise made available to it, e.g. by WIPO.

9.2 If the application discloses one or more nucleotide and/or amino acid sequences and a sequence listing in electronic form complying with WIPO Standard ST.25 or ST.26, depending on the international date of filing, is not available to the EPO as designated/elected Office, a standardised electronic sequence listing must be filed on entry into the European phase. Otherwise, the EPO will invite the applicant to file the sequence listing (Rule 163(3) EPC). In this case, a late furnishing fee is payable. For further information, see Rules 163(3) and 30(3) EPC, as well as the decision of the President of the EPO and the notice from the EPO dated 9 December 2021 concerning the filing of sequence listings (OJ EPO 2021, A96 and A97).

If the standardised sequence listing is submitted on entry into the European phase, the applicant must declare that the subsequently filed sequence listing does not include matter which goes beyond the content of the application as originally filed. The declaration can be made by selecting the relevant checkbox in section 9.2.

10. Designation of contracting states

All the contracting states designated in the international patent application and party to the EPC at the time of its filing are deemed to be designated (see Article 79(1) EPC). Thus the EPC contracting states that can be validly designated on entry into the European phase are already specified in the international phase (Rule 4.9(a) PCT). Payment of the flat-rate designation fee covers all the EPC contracting states, unless individual designations are expressly withdrawn (Article 2, item 3, RFees) (see OJ EPO 2009, 118).

11. Extension/validation

The application and the European patent granted in respect of it are extended or validated to or in those non-EPC contracting states designated for a national patent in the international application with which extension or validation agreements were in force on the date of filing of the international application.

The request for extension or validation for a state is deemed withdrawn if the extension/validation fee is not paid to the EPO within the time limit laid down in the EPC for paying the designation fee (Rule 159(1)(d) EPC) (see Guidelines for Examination in the EPO, A-III, 12).

11.1 Extension of European patent applications and the resulting European patents may be requested for countries with which the EPO has extension agreements (as at April 2025: Bosnia and Herzegovina).

11.2 Validation of European patent applications and the resulting European patents may be requested for countries with which the EPO has validation agreements (as at April 2025: Morocco, the Republic of Moldova, Tunisia, Cambodia, Georgia and The Lao People's Democratic Republic). The EPO publishes the necessary information about such agreements on its website and in its Official Journal in good time before their entry into force. With regard to Cambodia, please note that pharmaceutical products are excluded from patent protection until 2033 (OJ EPO 2018, A16).

12. Acceleration of procedure

The ways in which the European grant procedure can be expedited in addition to the "PACE" request are listed in the notice from the EPO dated 30 November 2015 (OJ EPO 2015, A94); further information is also available at epo.org under **Applying for a patent** > **International route (PCT)** > **Accelerating your PCT application**.

12.1 Early processing

Request for the early start of processing in the European phase ("early entry")

Applicants who wish the EPO as designated or elected Office to start processing an application before expiry of the 31-month time limit under Rule 159(1) EPC must file an express request for early processing. The request can be made by selecting checkbox 12.1.

A request for early processing is effective on the date of its filing only if the requirements of Rule 159(1) EPC applicable on that date have been complied with. The nature of the requirements to be met depends on the date on which the request for early processing is filed (see the notice from the EPO dated 21 February 2013 concerning the request for early processing, OJ EPO 2013, 156, II.7 and 8, and Guidelines for Examination in the EPO, E-IX, 2.8).

Applicants must take note of the **consequences** of an effective request for early processing (see OJ EPO 2013, 156, III.9 and 10). Selecting checkbox 12.1 must therefore be carefully considered.

12.2 Waivers

Waiver of communication pursuant to Rules 161 and 162 EPC

The time limit under Rules 161 and 162 EPC is **six months**.

In order to accelerate the European grant procedure applicants can, in addition to filing a "PACE" request, expressly **waive their right to the communication under Rules 161(1) or (2) and 162 EPC** by selecting the first checkbox in section 12.2.

For the waiver to be valid, the applicant has to fulfil all the requirements of Rules 161 and 162 EPC (i.e. payment of any claims fees due and filing a response under Rule 161(1) EPC), as required. If the waiver is effective, the application proceeds directly to search or examination.

Where the right to the communication under Rules 161(1) or (2) and 162 EPC has not been validly waived, the communication will be issued and the application will be processed only after expiry of the six-month period provided for under those rules, even if a request under the PACE programme has been filed.

See also OJ EPO 2015, A94.

Waiver of the invitation under Rule 70(2) EPC

Applicants who file the request for examination before receiving the supplementary European search report are asked by the EPO, after the search report has been sent, to confirm within a six-month period that they wish to proceed further with the application (Rule 70(2) EPC). Where they also have to respond to the search opinion, their response is required within this same period (Rule 70a(2) EPC). To accelerate the procedure, they can waive their right to be asked for such confirmation by selecting the second checkbox in section 12.2, in which case the application proceeds directly to examination after the supplementary European search report has been transmitted to them.

13. Payment

Fees due in respect of a patent application can be paid by debiting a deposit account held with the EPO, by credit card or by bank transfer. For more information, including information on how to claim refunds, see Fee payments and refunds at epo.org.

Debiting a deposit account/automatic debiting

The procedure for paying by debiting a deposit account or by automatic debiting is set out in detail in the Arrangements for deposit accounts (ADA), the Arrangements for the automatic debiting procedure (AAD, Annex A.1 to the ADA) and the Information from the EPO concerning the automatic debiting procedure (Annex A.2 to the ADA) published on the EPO website (epo.org).

Careful attention should be paid to the conditions applicable to the filing of debit orders.

Payment by credit card

Payments by credit card must be made via the Central Fee Payment service available at epo.org, using a credit card accepted by the EPO (American Express, Master Card and VISA).

Bank transfers

Payments by bank transfer can be prepared using the Central Fee Payment service available at epo.org. The procedure is set out in detail in OJ EPO 2022, A81.

Payments by bank transfer must be made in euros to the following account with the Commerzbank in Germany:

Account No. 3 338 800 00 / Sort code 700 800 00

IBAN DE20 7008 0000 0333 8800 00

BIC DRESDEFF700

Commerzbank AG
Leopoldstrasse 230
80807 Munich
Germany

For fee information, see "Guidance for the payment of fees, expenses and prices", which is published regularly in the EPO's Official Journal.

For the fee amounts, see the publication "Schedule of fees and expenses" or the "Interactive schedule of fees" available at epo.org under **Applying for a patent** > **Fees** > **European fees (EPC)**.

III. Table for section 6 of Form 1200.3 – Documents intended for proceedings before the EPO

The table is used for calculating the additional fee for applications comprising more than 35 pages (Article 2, item 1a, RFees).

Europäisches Patentamt
European Patent Office
Office européen des brevets

Vollmacht
Authorisation
Pouvoir

Zeichen des Anmelders / Applicant's reference / Référence du demandeur

1 **Ich (Wir) /
I (We) /
Je (Nous)**

☐ Weitere Vollmachtgeber sind auf einem gesonderten Blatt angegeben.
Additional authorisors are indicated on separate sheet.
Les autres mandants sont mentionnés sur une feuille supplémentaire.

2 **bevollmächtige(n) hiermit /
hereby authorise /
autorise (autorisons) par la présente**

bitte angeben, ob zugelassener Vertreter, Rechtsanwalt, Angestellter oder Zusammenschluss von Vertretern (Name und Registrierungsnummer) / **please specify** whether professional representative, legal practitioner, employee or association of representatives (name and registration number) / **veuillez préciser** s'il s'agit d'un mandataire agréé, d'un avocat, d'un employé ou d'un groupement de mandataires (nom et numéro d'inscription).

☐ Weitere Bevollmächtigte sind auf einem gesonderten Blatt angegeben.
Additional authorisees are indicated on separate sheet.
Les autres mandataires sont mentionnés sur une feuille supplémentaire.

mich (uns) zu vertreten als / to represent me (us) as / à me (nous) représenter en tant que

3 ☐ Anmelder oder Patentinhaber / applicant(s) or patent proprietor(s) / demandeur(s) ou titulaire(s) du brevet

☐ Einsprechenden (Einsprechende) / opponent(s) / opposant(s)

4 **und in den durch das Europäische Patentübereinkommen geschaffenen Verfahren betreffend die folgende(n) europäische(n) Patentanmeldung(en) oder folgende(s) europäische(s) Patent(e) für mich (uns) zu handeln und Zahlungen für mich (uns) in Empfang zu nehmen: / to act for me (us) in all proceedings established by the European Patent Convention concerning the following European patent application(s) or patent(s) and to receive payments on my (our) behalf: / à agir en mon (nos) nom(s) dans toute procédure instituée par la Convention sur le brevet européen et concernant la (les) demande(s) de brevet ou le(s) brevet(s) européen(s) suivant(s) et à recevoir des paiements en mon (nos) nom(s):**

☐ Fortsetzung auf einem gesonderten Blatt. / Additional applications or patents are indicated on a separate sheet. / Suite sur une feuille supplémentaire.

5 ☐ Diese Vollmacht gilt auch für Verfahren nach dem Vertrag über die internationale Zusammenarbeit auf dem Gebiet des Patentwesens. /
This authorisation also applies to any proceedings established by the Patent Cooperation Treaty. /
Le présent pouvoir s'applique également à toute procédure instituée par le Traité de coopération en matière de brevets.

6 ☐ Diese Vollmacht gilt auch für Verfahren nach Artikel 9 (1) der Verordnung (EU) Nr. 1257/2012 in Verbindung mit der Durchführungsordnung zum einheitlichen Patentschutz. / This authorisation also applies to any proceedings established by Article 9(1) Regulation (EU) No 1257/2012 in conjunction with the Rules relating to Unitary Patent Protection. / Le présent pouvoir s'applique également à toute procédure instituée par le règlement (UE) n° 1257/2012 ensemble le règlement d'application relatif à la protection unitaire conférée par un brevet.

☐ Diese Vollmacht gilt auch für etwaige europäische Teilanmeldungen. / This authorisation also covers any European divisional applications. /
Le présent pouvoir vaut également pour toute demande divisionnaire européenne.

7 ☐ Es kann Untervollmacht erteilt werden. / Sub-authorisation may be given. / Le présent pouvoir peut être délégué.

8 ☐ Ich (Wir) widerrufe(n) hiermit frühere Vollmachten in Bezug auf die oben genannte(n) Anmeldung(en) oder das (die) oben genannte(n) Patent(e). /
I (We) hereby revoke all previous authorisations in respect of the above application(s) or patent(s). /
Je révoque (Nous révoquons) par la présente tout pouvoir antérieur donné pour la (les) demande(s) ou le(s) brevet(s) mentionné(e)(s) ci-dessus.

Name des (der) Unterzeichneten (in Druckschrift) /
Name of signatory/signatories (block capitals) /
Nom(s) du (des) signataire(s) (en caractères d'imprimerie)

Bei juristischen Personen Stellung des (der) Unterzeichneten innerhalb der Gesellschaft / For legal persons, position of signatory/signatories within the company / S'il s'agit d'une personne morale, fonction occupée au sein de celle-ci par le(s) signataire(s)

Ort und Datum / Place and date / Lieu et date

Unterschrift(en)* / Signature(s)*

9 * Das Formblatt muss vom (von den) Vollmachtgeber(n), bei juristischen Personen vom Unterschriftsberechtigten, unterzeichnet sein. /
* The form must bear the signature(s) of the authorisor(s). In the case of legal persons, the signature must be that of the person empowered to sign on behalf of the company. /
* Le formulaire doit être signé par le(s) mandant(s). Dans le cas des personnes morales, la signature doit être celle de la personne ayant qualité pour signer au nom de la société.

EPA/EPO/OEB 1003 11.24

Notes on Authorisation (EPA/EPO/OEB Form 1003)

I. General instructions

These notes explain how to complete EPA/EPO/OEB Form 1003.

The use of this form is recommended for authorising representatives before the European Patent Office (EPO): **professional representatives** and **legal practitioners** under Article 134(1) and (8) EPC, employees under Article 133(3), first sentence, EPC and **associations of representatives** under Rule 152(11) EPC. If the person authorised (hereinafter: **"authorisee"**) is an employee who is not a professional representative or a legal practitioner, the party giving the authorisation (hereinafter: **"authorisor"**) must declare that the authorisee is their employee either on the authorisation form itself (in the authorisee field) or in a covering letter. As to the case referred to in Article 133(3), second sentence, EPC, no implementing regulation has been adopted as yet.

Professional representatives whose names appear on the list maintained by the EPO, and legal practitioners entitled to act as representatives under Article 134(8) EPC, who identify themselves as such are required to file a signed authorisation only in the cases specified under Rule 152(1) EPC in conjunction with Article 1 of each of the decisions of the President of the EPO dated 8 July 2024 on the signing and filing of authorisations and on the signing and filing of authorisations in proceedings under the Rules relating to Unitary Patent Protection (OJ EPO 2024, A75 and A76 respectively).

By contrast, employees who are representing a party under Article 133(3), first sentence, EPC but are neither professional representatives nor legal practitioners must always file a signed authorisation or refer to a general authorisation already on file (Rule 152(1) EPC in conjunction with Article 2 of each of the above-mentioned decisions of the President of the EPO dated 8 July 2024 (OJ EPO 2024, A75 and A76)).

Authorisations covering more than one application or patent are to be filed in the corresponding number of copies (Rule 152(2) EPC).

All decisions, summonses and communications will be sent to the appointed representative (Rule 130 EPC), except where employees (Article 133(3) EPC) are authorised, in which case these documents are sent to the applicant.

An authorisation does not terminate vis-à-vis the EPO upon the death of an authorisor unless expressly provided otherwise on a separate sheet (Rule 152(9) EPC).

Please note that filing an authorisation is distinct from appointing a representative vis-à-vis the EPO for a specific case and therefore does not automatically imply the appointment of the authorised representative. Please therefore always provide an explicit appointment in addition to filing the authorisation.

Form 1003 is available on the EPO website (epo.org).

II. Filling in the form

The numbering below corresponds to the sections of Form 1003 "Authorisation".

1. Enter in the box the name and address of the **authorisor** and the state in which their residence or principal place of business is located, in the way specified in Rule 41(2)(c) EPC:

   "Names of natural persons shall be indicated by the person's family name, followed by his given names. Names of legal persons, as well as of bodies equivalent to legal persons under the law governing them, shall be indicated by their official designations. Addresses shall be indicated in accordance with applicable customary requirements for prompt postal delivery and shall comprise all the relevant administrative units, including the house number, if any."

   Where the authorisation is given by more than one party, the details for the additional authorisors **must be indicated on an additional sheet**.

2. Enter here the **authorisee**'s name and the address of their place of business in the same way as specified in note 1 above. Please also specify here whether the authorisee is a professional representative, a legal practitioner, an employee or an association of representatives. If an association of representatives within the meaning of Rule 152(11) EPC is authorised, the name and the registration number of the association must be given.

   Where the authorisation is given to more than one representative, the details for the additional authorisees **must be indicated on an additional sheet**.

3. Please indicate in what capacity the authorisor(s) is (are) giving the authorisation by checking the appropriate box.

4. Enter the number of the European patent application or the European patent for which the authorisation is given. An individual authorisation may cover more than one application or patent and entitles a representative to take all procedural acts on behalf of the authorisor(s) with regard to those applications or patents. However, the **powers** mentioned separately on the form (to act in PCT proceedings, **to act in proceedings relating to the European patent with unitary effect**, to receive payments and to issue a sub-authorisation) must each be **expressly** granted by checking the applicable boxes.

5. Checking this box entitles the representative to act in proceedings established by the Patent Cooperation Treaty.

6. The EPC provisions governing representation apply *mutatis mutandis* to any proceedings relating to European patents with unitary effect (Rule 20(1) and (2)(l) of the Rules relating to Unitary Patent Protection). Checking this box entitles the representative to act in proceedings relating to the European patent with unitary effect, including filing a request for unitary effect.

7. The EPC provisions on authorisations also apply to **sub-authorisations** (Article 133(3), first sentence, and Rule 152 EPC).

8. A revocation does not extend to any general authorisation which may have been given.

9. Signature(s) of the authorisor(s). Authorisations may be authenticated by a handwritten signature, a facsimile signature, a text string signature or a digital signature under the conditions specified by the EPO (see Article 3 of each of the above-mentioned decisions of the President of the EPO (OJ EPO 2024, A75 and A76) and the notice from the European Patent Office dated 8 July 2024 concerning the signing and filing of authorisations (OJ EPO 2024, A77)). Where the authorisation is signed on behalf of a legal person, **only such persons as are entitled to sign by law, by the legal person's articles of association or equivalent or by a special mandate may do so**. In all cases, an indication is to be given of the signatory's position within the entity entitling them to sign (e.g. president, director, company secretary; Geschäftsführer, Prokurist, Handlungs-bevollmächtigter; président, directeur, fondé de pouvoir). Employees signing on behalf of a legal person must print their name and their position within the company. They must be entitled to sign legally binding acts by national law, by the legal entity's articles of association or equivalent, or by a special mandate. It lies within the responsibility of the authorisor to ensure that the signatory is duly entitled to sign the authorisation according to the national law applicable. The EPO reserves the right to request documentary proof of the signatory's authority to sign if the circumstances of a particular case necessitate this.
An authorisation bearing the signature of a person not entitled to sign will be treated as an unsigned authorisation.

Europäisches Patentamt
European Patent Office
Office européen des brevets

Allgemeine Vollmacht
General authorisation
Pouvoir général

Bitte übermitteln Sie das **Original** an die Rechtsabteilung (D. 5.3.2.1) in München. / Please forward the **original** directly to the EPO, Legal Division (D. 5.3.2.1) in Munich. / Prière de faire parvenir **l'original** directement à la division juridique (D. 5.3.2.1) de l'OEB à Munich.

Nr. der allgemeinen Vollmacht /
General authorisation No. /
N° du pouvoir général
Vom EPA auszufüllen / to be completed by the EPO / à compléter par l'OEB

1 **Ich (Wir) /**
I (We) /
Je (Nous)

☐ Weitere Vollmachtgeber sind auf einem gesonderten Blatt angegeben.
Additional authorisors are indicated on separate sheet.
Les autres mandants sont mentionnés sur une feuille supplémentaire.

2 **bevollmächtige(n) hiermit /**
hereby authorise /
autorise (autorisons) par la présente

bitte angeben, ob zugelassener Vertreter, Rechtsanwalt, Angestellter oder Zusammenschluss von Vertretern (Name und Registrierungsnummer) / **please specify** whether professional representative, legal practitioner, employee or association of representatives (name and registration number) / **veuillez préciser** s'il s'agit d'un mandataire agréé, d'un avocat, d'un employé ou d'un groupement de mandataires (nom et numéro d'inscription).

☐ Weitere Bevollmächtigte sind auf einem gesonderten Blatt angegeben.
Additional authorisees are indicated on separate sheet.
Les autres mandataires sont mentionnés sur une feuille supplémentaire.

3 **mich (uns) in den durch das Europäische Patentübereinkommen geschaffenen Verfahren vor dem Europäischen Patentamt (EPA) zu vertreten und alle Handlungen diesbezüglich für mich (uns) vorzunehmen. / to represent me (us) in all proceedings established by the European Patent Convention before the European Patent Office (EPO) and to act for me (us) in all patent transactions. / à me (nous) représenter dans toute procédure instituée par la Convention sur le brevet européen et à agir en mon (nos) nom(s).**

4 ☐ Diese Vollmacht gilt auch für Verfahren nach dem Vertrag über die internationale Zusammenarbeit auf dem Gebiet des Patentwesens. / This authorisation also applies to any proceedings established by the Patent Cooperation Treaty. / Le présent pouvoir s'applique également à toute procédure instituée par le Traité de coopération en matière de brevets.

5 ☐ Diese Vollmacht gilt auch für Verfahren nach Artikel 9 (1) der Verordnung (EU) Nr. 1257/2012 in Verbindung mit der Durchführungsordnung zum einheitlichen Patentschutz. / This authorisation also applies to any proceedings established by Article 9(1) Regulation (EU) No 1257/2012 in conjunction with the Rules relating to Unitary Patent Protection. / Le présent pouvoir s'applique également à toute procédure instituée par le règlement (UE) n° 1257/2012 ensemble le règlement d'application relatif à la protection unitaire conférée par un brevet.

☐ Diese Vollmacht umfasst die Befugnis, Zahlungen für mich (uns) in Empfang zu nehmen. / This authorisation includes the power to receive payments on my (our) behalf. / Le présent pouvoir inclut le pouvoir de recevoir des paiements pour mon (notre) compte.

6 ☐ Es kann Untervollmacht erteilt werden. / Sub-authorisation may be given. / Le présent pouvoir peut être délégué.

7 ☐ Bitte ein Exemplar, ergänzt um die Nummer der allgemeinen Vollmacht, an den Vollmachtgeber zurücksenden. / Please return a copy showing the allocated general authorisation number to the authorisor. / Prière de renvoyer au mandant une copie, munie du numéro du pouvoir général.

Name des (der) Unterzeichneten (in Druckschrift) /
Name of signatory/signatories (block capitals) /
Nom(s) du (des) signataire(s) (en caractères d'imprimerie)

Bei juristischen Personen Stellung des (der) Unterzeichneten innerhalb der Gesellschaft / For legal persons, position of signatory/signatories within the company / S'il s'agit d'une personne morale, fonction occupée au sein de celle-ci par le(s) signataire(s)

Ort und Datum / Place and date / Lieu et date

Unterschrift(en)* / Signature(s)*

8 * Das Formblatt muss vom (von den) Vollmachtgeber(n), bei juristischen Personen vom Unterschriftsberechtigten, unterzeichnet sein. /
* The form must bear the signature(s) of the authorisor(s). In the case of legal persons, the signature must be that of the person empowered to sign on behalf of the company. /
* Le formulaire doit être signé par le(s) mandant(s). Dans le cas des personnes morales, la signature doit être celle de la personne ayant qualité pour signer au nom de la société.

EPA/EPO/OEB 1004 11.24

Notes on General authorisation (EPA/EPO/OEB Form 1004)

I. General instructions

These notes explain how to complete EPA/EPO/OEB Form 1004.

The use of this form is recommended for issuing a general authorisation for representatives before the European Patent Office (EPO): **professional representatives** and **legal practitioners** under Article 134(1) and (8) EPC, **employees** under Article 133(3), first sentence, EPC and **associations of representatives** under Rule 152(11) EPC. If the person authorised (hereinafter: **"authorisee"**) is an employee who is not a professional representative or a legal practitioner, the party giving the authorisation (hereinafter: **"authorisor"**) must declare that the authorisee is their employee on the general authorisation form itself (in the authorisee field) or in a covering letter. As to the case referred to in Article 133(3), second sentence, EPC, no implementing regulation has been adopted as yet.

Professional representatives whose names appear on the list maintained by the EPO, and legal practitioners entitled to act as representatives under Article 134(8) EPC, who identify themselves as such are required to file a signed authorisation only in the cases specified under Rule 152(1) EPC in conjunction with Article 1 of each of the decisions of the President of the EPO dated 8 July 2024 on the signing and filing of authorisations and on the signing and filing of authorisations in proceedings under the Rules relating to Unitary Patent Protection (OJ EPO 2024, A75 and A76 respectively).

By contrast, employees who are representing a party under Article 133(3), first sentence, EPC but are neither professional representatives nor legal practitioners must always file a signed authorisation or refer to a general authorisation already on file (Rule 152(1) EPC in conjunction with Article 2 of each of the above-mentioned decisions of the President of the EPO (OJ EPO 2024, A75 and A76)).

All decisions, summonses and communications will be sent to the appointed representative (Rule 130 EPC), except where employees (Article 133(3) EPC) are authorised, in which case these documents will be sent to the applicant.

An authorisation does not terminate vis-à-vis the EPO upon the death of an authorisor unless expressly provided otherwise on a separate sheet (Rule 152(9) EPC).

Please note that filing a general authorisation is distinct from appointing a representative for a specific case. A party granting a general authorisation is not bound to appoint any of the representatives listed in it in any specific proceedings before the EPO. Nor does a general authorisation allow the EPO to assume, without any additional information, that a person listed in it is to be appointed as a representative in a specific case. Therefore, a party wishing to appoint the representative(s) listed in a general authorisation in a specific case must notify the EPO accordingly, referring to the number of that already registered general authorisation (cf. Guidelines A-VIII, 1.7).

Form 1004 is available on the EPO website (epo.org).

II. Filling in the form

The numbering below corresponds to the sections of Form 1004 "General Authorisation".

1. Enter in the box the name and address of the **authorisor** and the state in which their residence or principal place of business is located, in the way specified in Rule 41(2)(c) EPC:

   "Names of natural persons shall be indicated by the person's family name, followed by his given names. Names of legal persons, as well as of bodies equivalent to legal persons under the law governing them, shall be indicated by their official designations. Addresses shall be indicated in accordance with applicable customary requirements for prompt postal delivery and shall comprise all the relevant administrative units, including the house number, if any."

   Where the authorisation is given by more than one party, the details for the additional authorisors **must be indicated on a separate sheet**. If there are several authorisors, a general authorisation can also be used where only one or some of them are to be represented. If one of several authorisors cancels a general authorisation, it remains valid for the others under the previous registration number. This applies equally to general authorisations already registered.

2. Enter here the **authorisee**'s name and the address of their place of business in the same way as specified in note 1 above. Please also specify here whether the authorisee is a professional representative, a legal practitioner, an employee or an association of representatives. If an association of representatives within the meaning of Rule 152(11) EPC is authorised, the name and the

registration number of the association must be given. **Where the authorisation is given to more than one representative, please enter the details of the authorisee to whom the EPO is to send a copy of the form showing the general authorisation number. The details for the additional authorisees must be indicated on a separate sheet**. Since no communication regarding registration of the general authorisation is added to the files relating to the application for which the authorisee is or is to be appointed as representative, it is not permissible to revoke earlier specific authorisations in a general authorisation. If a general authorisation is intended to supersede an earlier general authorisation, the number of the earlier one must be stated. A general authorisation of one or more authorisees terminates as soon as the authorisor or the authorisee concerned – **but not another authorisee** – has communicated its termination to the EPO (D. 5.3.2.1). The communication must be clear and unambiguous. It is not sufficient to file a new general authorisation which does not include the name of the authorisee concerned (Rule 152(7) and (8) EPC).

3. A general authorisation may cover more than one application or patent and entitles a representative to take all procedural acts on behalf of the authorisor(s). However, the **powers** mentioned separately on the form (to act in PCT proceedings, **to act in proceedings relating to the European patent with unitary effect**, to receive payments and to issue a sub-authorisation) must each be **expressly** granted by checking the appropriate boxes. Powers other than those mentioned above cannot be excluded in a general authorisation.

4. Checking this box entitles the representative to act in proceedings established by the Patent Cooperation Treaty.

5. The EPC provisions governing representation apply *mutatis mutandis* to any proceedings relating to European patents with unitary effect (Rule 20(1) and (2)(l) of the Rules relating to Unitary Patent Protection). Checking this box entitles the representative to act in proceedings relating to the European patent with unitary effect, including filing a request for unitary effect.

6. The EPC provisions on authorisations also apply to any **sub-authorisation** (Article 133(3), first sentence, and Rule 152 EPC), be it (a) a **specific sub-authorisation** (Rule 152(2), second sentence, EPC) or (b) a **general sub-authorisation** (Rule 152(4) EPC). EPO Form 1004 can also be used to issue a general sub-authorisation; the sub-authorisor must then indicate the number of the general authorisation from which they derive their power to issue it. When it is registered, the general sub-authorisation is given the same number as the general authorisation by virtue of which it has been issued.

7. If this box has been checked, the EPO will return a copy showing the number under which it has registered the general authorisation to the authorisor (see note 2 above). In all cases, the EPO will transmit a copy to the authorisee (see note 3 above).

8. Signature(s) of the authorisor(s). Authorisations may be authenticated by a handwritten signature, a facsimile signature, a text string signature or a digital signature under the conditions specified by the EPO (see Article 3 of each of the above-mentioned decisions of the President of the EPO (OJ EPO 2024, A75 and A76) and the notice from the European Patent Office dated 8 July 2024 concerning the signing and filing of authorisations (OJ EPO 2024, A77)). Where the authorisation is signed on behalf of a legal person, **only such persons as are entitled to sign by law, by the legal person's articles of association or equivalent or by a special mandate may do so**. In all cases, an indication is to be given of the signatory's position within the entity entitling them to sign (e.g. president, director, company secretary; Geschäftsführer, Prokurist, Handlungs-bevollmächtigter; président, directeur, fondé de pouvoir). Employees signing on behalf of a legal person must print their name and their position within the company. They must be entitled to sign legally binding acts by national law, by the legal entity's articles of association or equivalent, or by a special mandate. It lies within the responsibility of the authorisor to ensure that the signatory is duly entitled to sign the authorisation according to the national law applicable. The EPO reserves the right to request documentary proof of the signatory's authority to sign if the circumstances of a particular case necessitate this.
An authorisation bearing the signature of a person not entitled to sign will be treated as an unsigned authorisation.

Disclaimer:
Please note that any change or addition made to the standard text of Form 1004 has no legal consequence before the EPO.